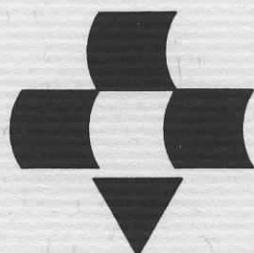


平成14年度

# 神戸市立博物館年報

No.19



# ☆目 次☆

沿革 .....	2
事業概要（平成14年度） .....	5
1 特別展示	
(1) 第80回特別展 描かれた明治ニッポン .....	6
(2) 第81回特別展 ヴェルサイユ展 .....	21
(3) 第82回特別展 ヴィクトリアン・ヌード .....	28
2 企画展示	
(1) 企画展 .....	37
(2) ギャラリー .....	39
(3) 館外企画展示 .....	42
3 学習室・図書室 .....	43
4 普及事業 .....	45
5 事業一覧 .....	46
6 刊行物 .....	47

## 収蔵資料

1 新収蔵資料	
(1) 受贈資料 .....	50
(2) 購入資料 .....	50
2 指定文化財一覧 .....	51
3 資料補修 .....	52
4 資料の特別利用	
(1) 館外貸出 .....	52
(2) 特別利用 .....	57

## 入館者数

1 経 年 .....	58
2 年齢・階層別 .....	59
3 特別展 .....	60

## 日 誌

1 平成14年度日誌 .....	61
2 博物館（旧館）外壁等改修工事 .....	63
3 館内表示と案内書の多言語化 .....	64

予 算 .....	65
-----------	----

博物館協議会 .....	65
--------------	----

組織・職員 .....	66
-------------	----

## 沿 革

- 昭和48. 9 神戸市立図書館・博物館等調査委員会設置（52.3までに博物館部会を19回開催、視察調査を6回実施）
50. 3 同委員会博物館部会が「神戸における博物館の基本構想」を答申
52. 3 東京銀行と同行神戸支店建物の博物館転用計画について合意
53. 4 教育委員会事務局社会教育部内に新中央図書館・博物館創設準備室を設置
- 7 博物館資料収集協力員を委嘱（各区1名、計9名）
- 8 神戸市立博物館創設準備会議を設置（以降7回開催）
54. 6 博物館展示計画検討会を設置（以降15回開催）
55. 3 東京銀行より同行神戸支店建物を受贈及び土地を買収
- 4 博物館創設準備室と改称。博物館創設担当参与に渡辺昭三就任
- 12 改造及び新築工事、着工
57. 3 竣工
- 4 神戸市立博物館条例公布。博物館組織発足。館長に井尻昌一前助役就任
- 7 神戸市立博物館規則公布
- 11 神戸市立博物館条例及び規則施行。開館記念式典、一般公開。南蛮美術館、考古館閉館
- 11～12 開館記念特別展「海のシルクロード」開催
58. 1～2 受贈記念特別展「南波松太郎収集 古地図の世界」開催
- 2 神戸市立博物館規則一部改正（博物館協議会）。神戸市立博物館協議会を設置
- 2 副館長に檀上重光就任
- 4～5 第3回特別展「神戸の文化財」開催
- 8～9 第4回特別展「びいどろ・ぎやまん」開催
- 10～11 第5回特別展「古地図にみる世界と日本」開催
59. 4～5 第6回特別展「眼鏡絵と東海道五拾三次展」開催
- 8～9 第7回特別展「中国蘇州年画展」開催
- 10～11 第8回特別展「更紗の世界展」開催
- 12 第9回特別展「ヨーロッパのジュエリー展」開催
60. 6～8 第10回特別展「中国五千年の秘宝展」開催
- 8～9 第11回特別展「秘蔵の至宝を一堂に展」開催
- 11～12 第12回特別展「高句麗文化展」開催
61. 1～2 第13回特別展「桃山時代の祭礼と遊楽」開催
- 4～5 第14回特別展「ワーダベ写真展」開催
- 6～7 第15回特別展「西洋の風景展」開催
- 7～8 第16回特別展「狩人の夢」開催
62. 1～2 第17回特別展「甦る幕末写真展」開催
- 4～5 第18回特別展「日本絵画名作展」開催
- 6～7 第19回特別展「神戸はじめ物語展」開催
- 8～9 第20回特別展「ジョルジュ・ビゴー展」開催
- 10～11 第21回特別展「明治のガラス展」開催
63. 4～5 第22回特別展「ジャワ更紗展」「江戸城障壁画の下絵」開催

- 6～7 第23回特別展「中世を旅する聖たち展」開催
- 10～12 第24回特別展「アイルランド・チェスター・ビーティー・コレクション日本絵画名作展」開催
- 平成1. 2～3 第25回特別展「神戸ゆかりの巨匠たち展」開催
- 4～5 第26回特別展「桂林百景展」開催
- 7～8 第27回特別展「大三彩展」開催
- 9～11 第28回特別展「松方コレクション展」開催
- 11 井尻昌一館長退任
- 12～2 受贈記念特別展「秋岡古地図コレクション名品展」開催
- 平成2. 2～3 受贈記念特別展「小磯良平展」開催
- 4 名誉館長に宮崎辰雄前市長就任。船田史郎事務局長、副館長を兼務
- 7～9 第31回特別展「THE びいどろ展—江戸時代のガラス・粋と美—」開催
- 10～11 第32回特別展「手塚治虫展」開催
- 11～12 第33回特別展「没後100年記念 チャールズ・ワーグマン展」開催
3. 2～3 第34回特別展「隠元禅師生誕400年記念 隠元禅師と黄檗宗の絵画展」開催
- 4～5 第35回特別展「ルイス・C・ティファニー展」開催
- 7～9 第36回特別展「ポスター芸術100年展」開催
- 9～10 第37回特別展「神戸市立博物館名品100選」開催
- 10～11 第38回特別展「ジャンニ・ベルサーチ衣裳文化展」開催
4. 2～3 第39回特別展「南蛮見聞録」開催
- 3 檀上重光副館長・船田史郎副館長兼事務局長退任
- 4 副館長兼事務局長に林伸次郎就任
- 4～5 第40回特別展「中国明清名画展」開催
- 5 副館長に崎山昌廣就任
- 6～7 第41回特別展「正倉院の故郷—中国の金・銀・ガラス展」開催
- 10～12 第42回特別展「森英恵とパリオートクチュール」開催
5. 1～3 第43回特別展「銅鐸の世界」開催
2. 20 開館10周年記念講演会（講師 陳舜臣氏）開催
- 3～5 第44回特別展「ルーヴル美術館200年展」開催
- 5～6 第45回特別展「花と鳥たちのパラダイス展」開催
- アーバンリゾートフェア'93「トーマス・マックナイト展」開催
- 7～9 第46回特別展「栄光のオランダ絵画と日本展」開催
- アーバンリゾートフェア'93「アーキテクチャ・フェア KOBE タイムトンネル神戸展」開催
- 9～10 アーバンリゾートフェア'93「印象 神戸絵画展」開催
- 11～12 第47回特別展「太山寺の名宝展」開催
6. 2～4 第48回特別展「アイルランド国立美術館展」開催
- 6～7 第49回特別展「装飾古墳の世界」開催
- 7～9 第50回特別展「鎖国・長崎貿易の華」開催
- 10～11 第51回特別展「横山大観・菱田春草展」開催
7. 1. 17 阪神・淡路大震災により休館（再開までの間、館外企画展を6回開催）
- 4 林伸次郎副館長兼事務局長退任、三輪忠副館長兼事務局長就任

8. 1. 17 再開
- 4～6 第52回特別展「オルセー美術館展」開催
- 7～9 第53回特別展「マリー・ローランサン展」開催
- 9～10 第54回特別展「柳原義達展」開催
- 11～12 第55回特別展「司馬江漢 百科事展」開催
9. 2～4 第56回特別展「砂漠の美術館 永遠なる敦煌」開催
- 4 三輪忠副館長兼事務局長退任、藤村邦夫副館長兼事務局長就任
- 5～7 第57回特別展「デイル・チフーリ展」開催
- 8～9 第58回特別展「日中歴史海道2000年」開催
- 11 第59回特別展「発掘された日本列島'97」開催
10. 1～3 第60回特別展「日蘭交流のかけ橋」開催
- 3～5 第61回特別展「大英科学博物館展」開催
- 5～6 第62回特別展「MOA 美術館名品展」開催
- 7～8 第63回特別展「夏休み子ども博物館 コメはじめ物語」開催
- 9 博物館建物（旧横浜正金銀行神戸支店）が登録文化財になる
- 9～11 第64回特別展「有馬の名宝」開催
11. 1～3 第65回特別展「唐の女帝・則天武后とその時代展」開催
- 6～8 第66回特別展「オルセー美術館展1999」開催
- 9～10 第67回特別展 居留地返還100周年記念「神戸・横浜“開化物語”」展開催
- 10～12 第68回特別展「大英博物館 古代エジプト展」開催 開館以来の来館者数が400万人突破
12. 1～2 第69回特別展「源平物語絵セレクション」展開催
- 2 宮崎辰雄名誉館長逝去（2月22日）
- 3～4 第70回特別展「絵図と風景」展開催
- 11年度 年間来館者数過去最高の925,945人を記録する
- 4 藤村邦夫副館長兼事務局長退任、神内良彦副館長兼事務局長就任
- 4～5 第71回特別展 文化財保護法50年記念「海の考古学」開催
- 7～9 第72回特別展「びいどろ・ぎやまん・ガラス」開催
- 8 笹山幸俊神戸市長が名誉館長に就任
- 10～11 第73回特別展「平戸・松浦家名宝展」開催
13. 2～3 第74回特別展「大古墳展」開催
- 4～5 第75回特別展「古伊万里のすべて」開催
- 6～7 第76回特別展「北京・故宮博物院 黄金の至宝展」開催
- 7～9 第77回特別展「川西英の新・旧『神戸百景』」展開催
- 9～10 第78回特別展「異国絵の冒険」開催
- 11～1 第79回特別展「古代ローマの輝き 世界遺産 ポンペイ展」開催
14. 4～7 外壁等改修工事のため休館
- 8～9 第80回特別展「描かれた明治ニッポン」開催
- 10～12 第81回特別展「華麗なる宮廷 ヴェルサイユ展」開催
15. 2～5 第82回特別展「テイト・ブリテン発世界巡回展 ヴィクトリアン・ヌード」展開催
- 2 博物館入館者500万人達成
- 3 神内良彦副館長兼事務局長退任

## 事業概要

平成14年度の事業報告として、神戸市立博物館年報第19号を発行いたします。神戸市立博物館は、「国際文化交流―東西文化の接触と変容―」を基本テーマとして、以前からあった神戸市立南蛮美術館と考古館を統合して人文系の博物館として1982(昭和57)年11月の開館しました。博物館の建物は、建築家・桜井小太郎が旧外国人居留地に設計し、1935(昭和10)年に建てられた旧横浜正金銀行神戸支店を増改築したものです(平成10年度登録文化財)。

開館以来、当館は常設展をはじめ、年4～5回の特別展、企画展を開催し、講演会などの各種の催しを企画してまいりました。1995(平成7)年1月17日の阪神・淡路大震災では、建物などに被害を受けて一年間の休館を余儀なくされましたが、平成8年度以降は従前通りの活動をおこなってきました。

平成14年度は、外壁等工事のため4月1日から7月31日まで休館し、8月1日より再開しました。

その間に、学習室とミュージアムショップの一部改修や、館内表示及び常設展示室のテーマ解説の多言語化を行ないました。

特別展としては、「描かれた明治ニッポン」・「華麗なる宮廷 ヴェルサイユ展」・「テイト・ブリテン発世界巡回展 ヴィクトリアン・ヌード」の三展覧会を開催いたしました。また、企画展としては「神戸市立博物館名品展」、ギャラリーでは「神戸ゆかりの芸術家たち展」・「神戸の書」・「古写真に見る神戸」を開催しました。また、休館中に館外展示として、「神戸市立博物館優品選 浮世絵のなかの神戸」を、こうべまちづくり会館で行いました。

普及事業としては夏休み土器づくり教室、博物館たんけん隊、こうべ歴史たんけん隊、ミュージアム講座、ジュニア・ミュージアム講座、講座博物館を楽しむ「近代『神戸』の実像をさぐる」を昨年度に引き続き開催しました。

刊行物としては、特別展図録・館蔵品目録・研究紀要・年報・博物館だよりを発行しています。さらに多言語化の一環として、案内リーフレットの中国語(簡体字)版と韓国・朝鮮語版を新たに発行しました。

平成14年度の開館日数は工事のための休館期間があったため186日で、うち特別展は136日でした。入館者総数は291,327人。入館者の内訳は、常設展5,027人、特別展285,482人、普及事業参加者818人です。

また、学校団体の来館は105校でした。トライやるウィークも6校19人が研鑽に励みました。博物館実習は、計42人を3班に分けて各5日間行ないました。一方、館外貸出は36件234点、特別利用は940件3,375点でした。

指定文化財は、国宝1件21点、重要文化財(付属指定を含む)7件76点、重要美術品2件12点で、昨年度と変更はありません。

この年報により、平成14年度の当館の事業の概要を知っていただくと幸いです。

## 1. 特別展示

### (1) 第80回特別展

## 描かれた明治ニッポン ～石版画〔リトグラフ〕の時代～

### ・内 容／

近代国家を統率した皇族・政治家たちの姿、急激に変貌していく都市の景観、洋服などハイカラなファッションを身にまとう女性たち、頻発する事件、災害、そして戦争……。明治の世相・文化、人々の営みを描き伝えたものに、「石版画（リトグラフ）」がある。

石版画の技術は18世紀末のドイツで発明されたが、ほかの印刷技法のような労力や熟練を必要とせず、しかも緻密で陰影に富む表現を可能にしたので、またたくまに世界中に広がった。日本では幕末から印刷が試みられ、維新後は大蔵省や陸軍などごく限られた官庁で用いられたが、やがてやなどの業者を皮切りに民間での製作が本格化し、明治20年代には爆発的な流行を引き起こすに至る。

写真を思わせる迫力と絵画作品のような洗練。激動の時代、多くの無名画工・著名画家たちを駆り立てた石版画。本展はその優品約300点が一堂に集まる、貴重な機会となった。（※期間中、展示替えをおこなった。）

・会 期／平成14年（2002）8月17日（土）～9月16日（月・祝）

・会 場／南蛮美術館室・特別展示室2

・入 館 料／（当日・一般）800円

・主 催／神戸市立博物館・描かれた明治ニッポン展実行委員会

・共 催／毎日新聞社

・協 賛／財団法人 伊藤文化財団・財団法人 みなと銀行文化振興財団

・開 催 日 数／27日間

・入 館 者 数／6,364人

・出 品 点 数／307件



B2ポスター



図 録

写真ではない。絵画でもない。  
これが近代庶民のリアリズム。

特別展

# 描かれた明治ニッポン

～石版画〔リトグラフ〕の時代～

近代国家を統率した皇族・政治家たちの姿、急激に変貌していく都市の景観、束髪・洋服などハイカラなファッションを身にまとう女性たち、頻発する事件、災害、そして戦争……。明治の世相・文化、人々の営みを描き伝えたものに、「石版画（リトグラフ）」があります。

石版画の技術は18世紀末のドイツで発明されましたが、ほかの印刷技法のような労力や熟練を必要とせず、しかも緻密で陰影に富む表現を可能にしたので、またたくまに世界中に広がりました。日本では幕末から印刷が試みられ、維新後は大蔵省や陸軍などごく限られた官庁で用いられていましたが、やがて玄々堂や彫刻会社などの業者を皮切りに民間での製作が本格化し、明治20年代には爆発的な流行を引き起こすに至ります。

写真を思わせる迫力と絵画作品のような洗練。激動の時代、多くの無名画工・著名画家たちを駆り立てた石版画。本展はその知られざる全貌がヴェールを脱ぐ、またとない機会となります。

※本展では明治石版画をできる限り多く紹介するため、約300点の作品を用意し、これを前後2期に分けて展示をいたします。

(前期：8月17日～9月1日、後期：9月3日～9月16日)

当館学芸員による作品解説

8月31日(土)午後2時より 当館講堂にて (事前申込不要)

入館料

	一般	高大生	小中生	シルバー
当日	800円	550円	300円	400円
団体	600円	400円	150円	---

団体は30名以上 シルバーは65歳以上で、神戸市すこやか手帳持参の方

同時開催 企画展  
神戸市立博物館名品展  
～文化交流の華～

当館が収集・所蔵している考古・歴史・南蛮美術・古地図のコレクションから、一級品を選びすぐって展示いたします。



重要文化財 聖フランシスコ・ザヴィエル像



《母子像》 渡部謙太郎・太田義二  
明治15年(1882)頃 個人蔵 全期間展示



《市川團十郎》 彫刻会社製 明治8年(1875)  
神戸市立博物館蔵 前期展示 (後期は黒船館所蔵本を展示)



## 出品リスト

### 1. 石版画の導入

#### ヨーロッパ戦闘図

伝安田雷洲筆

54.5×69.3 紙本淡彩

笠間日動美術館蔵

#### 米軍墨哥政侵図説のうち ビュエナピスタの戦

1851年 カール・ニーヴェル

43.5×58.6 石版筆彩

個人蔵

#### 米軍墨哥政侵図説のうち モンテレイの據掠

1851年 カール・ニーヴェル

43.5×58.6 石版筆彩

個人蔵

#### ヨーロッパ戦闘図下絵

各27.0×38.4 紙本著色

神戸市立博物館蔵

#### 〔西洋戦闘図下絵〕

69.0×80.0 紙本墨画

須賀川市立博物館蔵

#### Port du Bac

43.5×58.6 石版筆彩

個人蔵

#### Soldier's Life

43.5×58.6 石版筆彩

個人蔵

#### 西洋婦人と白鳥（無題）

31.6×26.0 単色石版

個人蔵

#### 〔奴隷売買図〕

71.4×85.0（額寸） 単色石版

個人蔵

#### 『天主降生千八百六十八年歳次戊辰贍礼記』

1868年（慶応4）

34.2×45.9 単色石版

上智大学切支丹文庫蔵

#### 『ろざりよ十五のみすてりよ図解』

1869年（明治2）

15.4×11.4 単色石版

上智大学切支丹文庫蔵

#### 石版刷り

明治8年（1875）

20.6×25.8

神奈川県立歴史博物館蔵

#### 『東京近傍 写景法範』

1874年（明治7） 小山正太郎・五姓田義松

18.2×24.6 単色石版

個人蔵

#### 東京陸軍士官学校事務室図

1878年（明治11）

47.0×60.5 単色石版

山口県立萩美術館蔵

#### 楠公桜井駅訣子図

AHONO SOSSIYOU（青野桑州）（LITHOGRAPHIE）

48.5×63.6 単色石版

個人蔵

#### 楠公桜井駅訣子図

1874年（明治7） AHONO SOSSIYOU（青野桑州）（LITHOGRAPHIE）

bureau de'd etat-major（陸軍省参謀局）（印刷）

41.1×53.4 石版筆彩

神戸市立博物館蔵

#### DENKMAL SIEBOLD WURZBURG（シーボルト像）

1875年（明治8） E.Chiossone（キヨッソーネ）（款）

57.6×37.8 単色石版

神戸市立博物館蔵

#### 富岳風景（無題）

1877年（明治10） 大日本帝国政府 大蔵省紙幣局彫刻部

40.2×54.9 単色石版

町田市立国際版画美術館蔵

#### 小笠原島清瀬之図

1878年（明治11） 大蔵省紙幣局（製造）

39.0×51.0 多色石版（二色）

黒船館蔵

#### 江之島（無題）

1877年（明治10） 大蔵省紙幣局彫刻部

38.8×50.9 単色石版

神戸市立博物館蔵

#### 『なみまの錦』

1883年（明治16） 大蔵省印刷局（製造） 得能良介（撰）

26.6×39.2 多色石版

郡山市立美術館蔵

#### 玉堂富貴

1877年（明治10） 石井鼎湖 大日本国政府大蔵省紙幣局彫刻部

44.3×30.5 多色石版

印刷博物館蔵

#### 『大日本貨幣精図』

1877年（明治10）

19.6×27.6 単色石版

財務省印刷局蔵

#### 『石版印刷鑑』

1877年（明治10） 大蔵省紙幣局

38.5×28.0 単色石版

財務省印刷局蔵

#### 月夜主従決約之図

彭城亀之助（画） 高橋由一（原画） 玄々堂石版部（製造）

39.2×52.9 単色石版

個人蔵

#### 戊辰五月彰義隊抗王師之図

1875年(明治8) 亀井至一(画) 玄々堂(製造)  
37.9×51.2 石版筆彩  
黒船館蔵

#### 『観古図説』陶器之部

1876年(明治9)・1877年(明治10) 亀井至一・下国罷之助(村井罷之助)・玄々堂  
27.2×39.1 石版筆彩  
町田市立国際版画美術館蔵

#### 石画試験

1874年(明治7) 玄々堂 石井鼎湖(序)  
37.5×47.3 単色石版  
財務省印刷局蔵

#### 市川団十郎

1875年(明治8) O.SMOLIK(スモリック)(款) 彫刻会社(製)  
38.1×25.6 石版筆彩  
黒船館蔵

#### 市川団十郎

明治7年(1874) O.SMOLIK(スモリック)(款) 彫刻会社(製)  
28.9×21.1 多色石版  
神戸市立博物館蔵

#### 中村芝翫

1875年(明治8) OS(スモリック)(款) 彫刻会社(製)  
38.0×25.5 石版筆彩  
黒船館蔵

#### 中村芝翫

明治7年(1874) OS(スモリック)(款) 彫刻会社(製)  
30.7×22.2 単色石版  
神戸市立博物館蔵

#### 彫刻石版見本

スモリック  
各35×23 多色彫刻石版か  
財務省印刷局蔵

#### 彫刻会社広告(無題)

1875年(明治8) 彫刻会社  
18.5×23.8 多色彫刻石版か  
神戸市立博物館蔵

## 2. 描かれた明治時代

#### 大日本皇国高貴頭像

1881年(明治14) 静林堂(上石)  
47.0×36.4 多色石版(二色)  
黒船館蔵

#### 貴頭肖像

1886年(明治19) 蕨崎芳次郎(画工)  
49.8×36.3 石版筆彩

個人蔵

#### 貴頭之図

1889年(明治22) 辻井弥三郎(画作・印刷)  
46.2×35.0 多色石版  
黒船館蔵

#### 石清水行幸之図

1877年(明治10) 太盛堂 宇敷則明(製造)  
52.7×65.4 単色石版  
杜若文庫蔵

#### 明治十年三月三十一日車駕臨御大坂陸軍臨時病院親自吊慰之図也

1878年(明治11) 亀井至一(画工) 各種印刷所 玄々堂印刷会社石版部(製造)  
41.8×55.3 単色石版  
黒船館蔵

#### 上野公園御臨幸之図

1880年(明治13) 楠山秀太郎(石印)  
36.2×50.5 単色石版  
個人蔵

#### 赤坂仮皇居御出門之図

1884年(明治17) 田村米造(画工) 一新堂(製)  
36.1×49.8 単色石版  
個人蔵

#### 日比谷練兵場除隊式之図

1884年(明治17) 清水三寿(画工) 一新堂(製)  
36.4×50.6 単色石版  
個人蔵

#### 高貴肖像

1882年(明治15) 広瀬鎌太郎(印刷)  
43.9×30.7 単色石版  
黒船館蔵

#### 馬上の明治天皇(無題、『国会準備新報』第18号附録)

1889年(明治22) 水野孤芳(款・画) 藤田一郎(編輯)  
高島貞一(印刷)  
46.8×45.7 単色石版  
個人蔵

#### 皇国貴族装束之図

1881年(明治14)  
32.4×43.4 単色石版  
黒船館蔵

#### 明治貴頭之図

1886年(明治19) 水口龍之助(編輯)  
37.7×48.0 単色石版  
黒船館蔵

#### 憲法発布勅語

1889年(明治22) 潮瀬茂一(画工・印刷)  
55.9×36.1 単色石版に金刷  
黒船館蔵

#### 貴頭肖像(無題)

1882年(明治15) 鈴木勘太郎(画工) 至誠堂 香山秀吉(印刷)

35.5×49.4 单色石版  
黒船館蔵

#### 皇国貴顕肖像

1882年(明治15) 奥村捨四郎(波々伯部捨四郎)(画)  
18.3×35.8 石版筆彩  
川崎市市民ミュージアム蔵

#### 大日本帝国高貴肖像

1882年(明治15) 鈴木鑑太郎(画工) 章業社(製版)  
36.5×57.8 石版筆彩  
個人蔵

#### 皇朝貴顕御肖像

1884年(明治17) 楠山秀太郎(画工・石印)  
49.2×35.6 单色石版  
個人蔵

#### 貴顕御肖像

1887年(明治20) 清水市郎(画工)  
49.6×39.6 石版筆彩  
個人蔵

#### 貴顕婦人(無題)

1887年(明治20) 小川昌謙(画工)  
41.4×37.5 石版筆彩  
黒船館蔵

#### 貴顕婦人(無題)

1887年(明治20) 小川昌謙(画工)  
42.4×31.3 单色石版  
黒船館蔵

#### 典侍柳原愛子君肖像

1882年(明治15) 福山(石印)  
28.3×39.1 石版筆彩  
黒船館蔵

#### 宮中美人図(無題)

1881年(明治14) 広瀬鎌太郎(画工・石版印刷)  
38.0×28.0 单色石版  
個人蔵

#### 皇太子嘉仁親王殿下御肖像

1889年(明治22) 潮瀬茂一(画工・印刷)  
43.0×32.2 石版筆彩  
黒船館蔵

#### 帝国皇太子御肖像

1889年(明治22) 勝山繁太郎・矢島徳三郎(画作) 島田清(印刷人)  
43.0×32.1 石版筆彩  
黒船館蔵

#### 貴顕肖像

1886年(明治19) 藪崎芳次郎(画工)  
36.4×49.9 石版筆彩  
個人蔵

#### 上野美術館之景

1890年(明治23) 清水市郎(画作人)  
32.5×44.2 石版筆彩

黒船館蔵

#### 皇国貴顕肖像

1881年(明治14) 彫刻会社(印刷) 日盛堂(石印)  
49.6×34.8 单色石版  
個人蔵

#### 大日本高貴肖像

1881年(明治14) 太盛堂 宇敷則明(謹製)  
38.1×53.6 单色石版、金刷  
個人蔵

#### 大日本帝国高貴御肖像

1885年(明治18) 太盛堂(上石)  
28.0×38.0 石版筆彩  
個人蔵

#### 大日本帝国貴顕御肖像

1890年(明治23) 桑田正三郎(画作人) 喜多山龍夫(印刷)  
32.1×43.2 石版筆彩  
黒船館蔵

#### 二品 左大臣陸軍大将大勲位 有栖川熾仁親王

9.2×5.8 写真印画紙  
個人蔵

#### 有栖川熾仁親王像

1881年(明治14) 田村宗立(画) 京都画学校(製)  
30.3×22.2 单色石版  
神戸市立博物館蔵

#### 有栖川熾仁親王之肖像

1881年(明治14) 小山三造(石画師) 大阪 猶龍堂(製造)  
44.5×38.3 单色石版  
杜若文庫蔵

#### T. IWAKURA.

彫刻会社(製)  
38.0×28.0 多色石版(三色)  
黒船館蔵

#### 日本六大政治家之肖像

1892年(明治25) 波々伯部捨四郎 潮瀬茂一(印刷)  
36.4×46.7 石版筆彩  
個人蔵

#### 西郷隆盛肖像

1887年(明治20) 山下房親・床次正精(調整)  
61.0×44.3 单色石版  
郡山市立美術館蔵

#### 西郷隆盛之像

1887年(明治20) 矢島智三郎(画工)  
41.9×31.0 多色石版(2色)  
個人蔵

#### 西郷隆盛翁銃獵之図

1889年(明治22) 清水市郎(印刷・画作人)  
44.2×31.9 石版筆彩  
黒船館蔵

#### 新駒家福助

1889年(明治22) YF(款) 潮瀬茂一(画工・印刷)  
40.4×29.3 石版筆彩  
個人蔵

日本俳優之肖像(『絵入自由新聞』第483号附録)  
1884年(明治17) 松田脇知朗(印刷人) 小林清右工門(編輯人) 玄々堂(石印)  
24.6×36.3 単色石版  
個人蔵

尾上菊五郎  
明治7年(1874) 彫刻会社(製)  
35.0×23.9 石版筆彩  
町田市立国際版画美術館蔵

坂東彦三郎  
明治7年(1874) 彫刻会社(製)  
34.9×23.3 石版筆彩  
町田市立国際版画美術館蔵

老人像(無題)  
13.0×10.0 写真印画紙  
個人蔵

老人像(無題)  
明治14年(1881) 小山三造(款)  
27.3×20.2 単色石版  
神戸市立博物館蔵

東京芸妓松子  
亀井至一(画) 玄々堂印刷所(製造)  
45.3×33.9 単色石版  
神戸市立博物館蔵

東京盛妓  
40.8×30.7 石版筆彩  
個人蔵

東京日本橋芸妓小加祿  
36.2×27.2 石版筆彩  
個人蔵

美人園 其三 美人乃一顧  
町田信次郎(画?) 浅沼宗吉(画作・印刷者)  
50.3×35.0 単色石版  
黒船館蔵

柳橋金次  
久後琴(画)  
41.4×30.4 石版筆彩  
黒船館蔵

金春銘妓婦美  
1881年(明治14) 奥村捨四郎(波々伯部捨四郎)(画)  
48.4×35.4 石版筆彩  
個人蔵

京都祇園町舞妓駒勇  
1882年(明治15) NS(款) 野村重喜(石画) 玄々堂石版部(製造)  
38.5×27.5 単色石版  
小野忠重版画館蔵

芸妓(無題)  
1882年(明治15) 太田義二(製版)  
40.6×29.2 石版筆彩  
黒船館蔵

新吉原銘妓喜代  
1882年(明治15) 浅間利恵子(画工) 香山秀吉(印刷) 至誠堂(製造)  
40.2×29.2 石版筆彩  
黒船館蔵

天神芸妓赤吉  
1882年(明治15) 太田義二(製版)  
47.6×36.3 単色石版  
個人蔵

東京今春芸妓於柳  
1882年(明治15) 浅間利恵子(画工) 香山秀吉(印刷) 至誠堂(製造)  
42.2×35.2 石版筆彩  
個人蔵

東京新吉原 芸妓 幸  
1882年(明治15) 浅間利恵子(画工) 至誠堂(製)  
51.8×36.7 石版筆彩  
個人蔵

東京銘妓小金  
1882年(明治15) 楠山秀太郎(画工・石印)  
46.2×35.2 単色石版  
黒船館蔵

東京銘妓和歌吉  
1883年(明治16) 精完堂 金子豊吉(画工)  
49.8×33.6 単色石版  
個人蔵

柳橋盛妓桃太郎  
1883年(明治16) 大鳥捨四郎(波々伯部捨四郎)(画) 楠山秀太郎(石印)  
49.3×33.7 単色石版  
個人蔵

柳橋桃太郎  
1884年(明治17) 森島房次郎(画工) 写真石版本社(製造)  
49.2×36.8 石版筆彩  
個人蔵

新橋芸妓寿々女  
1886年(明治19) 藪崎芳次郎(画工)  
40.0×27.7 単色石版  
黒船館蔵

金春芸妓 角松・須磨子  
1887年(明治20) 藪崎芳次郎(画工)  
49.8×37.9 単色石版  
個人蔵

胡蝶反花戯少女図  
1888年(明治21) 吉原秀雄(画工)  
42.7×32.7 石版筆彩

黒船館蔵

### 三吉屋小勝

1888年(明治21) 清水三次郎(画作者・印刷) 喬林堂(製造)  
50.4×38.2 石版筆彩  
個人蔵

### 都遊妓

1888年(明治21) 小山三造(著作画者) 小谷義一(印刷人)  
53.1×40.1 単色石版  
黒船館蔵

### 嬌花濡雨図

1888年(明治21) HG(款) 吉原秀雄(画工・印刷)  
35.0×46.5 単色石版  
神戸市立博物館蔵

### 憲法発布大典ニ附東京新橋銘妓手古舞之図 吉田屋山登

1889年(明治22) 岡村政子(画作者) 酒井鈴子(石画者)  
信陽堂生徒 浦野芳次郎(印刷人) 信陽堂(印行)  
40.0×29.8 石版筆彩  
黒船館蔵

### 婦女子之鏡

1889年(明治22) 藪崎芳次郎(画工) 小島幸作(印刷人)  
45.0×32.0 多色石版  
黒船館蔵

### 深窓の貴嬢

1891年(明治24) 栗生麟太郎(画作者)  
44.4×33.2 石版筆彩  
黒船館蔵

### 東京下谷芸妓小幾

1883年(明治16) 亀井至一(画工) 香山秀吉(印刷) 至誠堂(製) 写真石版本社  
40.4×29.4 石版筆彩  
黒船館蔵

### 島原清治

1885年(明治18) 楠山秀太郎(画工・石印)  
49.2×36.6 石版筆彩  
個人蔵

### 西洋画譜第十帙 美人十二ヶ月○杉田ノ梅林

1890年(明治23) 波々伯部捨四郎(筆) 上村新三郎(編纂・印刷) 日本堂(製)  
23.5×17.3 多色石版  
神戸市立博物館蔵

### 団扇美人(無題)

1882年(明治15) [渡部鉄太郎]  
47.4×36.6 石版筆彩  
個人蔵

### 東京下谷芸妓小千代

1882年(明治15) 奥村(波々伯部捨四郎か)(款・画) 至誠堂 香山秀吉(印刷)  
42.3×29.6 石版筆彩  
黒船館蔵

### 東京芝芸妓若吉

1882年(明治15) 鈴木鑑太郎(画工) 至誠堂 香山秀吉(印刷)  
47.9×34.2 石版筆彩  
個人蔵

### 西洋画譜第十帙 美人十二ヶ月○山王ノ祭

1890年(明治23) 波々伯部捨四郎(筆) 上村新三郎(編纂・印刷) 日本堂(製)  
23.5×17.3 多色石版  
神戸市立博物館蔵

### 婦人湯治之図(十)

1890年(明治23) 荒川藤兵衛(画工) 田中吉五郎(印刷人)  
42.8×31.4 単色石版  
黒船館蔵

### 東京 吉原廓芸妓幸

1881年(明治14)  
50.3×36.4 石版筆彩  
個人蔵

### 月琴を弾く妓(無題)

45.5×31.5 単色石版  
黒船館蔵

### 芸妓小いく

亀井至一(原画か) 奥村捨四郎(写) 精完堂(印行)  
40.9×30.6 石版筆彩  
個人蔵

### 芸妓小幾

41.6×30.8 石版筆彩  
個人蔵

### 東京今春歌妓小鈴

1882年(明治15) 奥村捨四郎(波々伯部捨四郎)(画工)  
楠山秀太郎(石印)  
47.8×36.1 石版筆彩  
個人蔵

### 美人園 其四 佳人の洗髪

1888年(明治21) 内藤(款) 浅沼宗吉(画作・印刷者)  
50.2×36.3 単色石版  
黒船館蔵

### 華族令嬢今世姿

1889年(明治22) 桑田正三郎(画作) 清新社 喜多山龍夫(印刷人)  
46.4×36.1 石版筆彩  
個人蔵

### 西洋画譜第十帙 美人十二ヶ月○亀井戸ノ藤

1890年(明治23) 波々伯部捨四郎(筆) 上村新三郎(編纂・印刷) 日本堂(製)  
23.5×17.3 多色石版  
神戸市立博物館蔵

### 貴顕令嬢

1888年(明治21) 矢島智三郎(印刷人)  
39.7×28.6 石版筆彩  
個人蔵

### 園中解語之花

1889年(明治22) TH(?) (款) 辻本治三郎(画作) □藤次郎(印刷)  
44.3×32.9 石版筆彩  
個人蔵

#### 楽観菊

1889年(明治22) 勝山繁太郎・矢島徳三郎(画作・印刷) 美術着色会社(製造)  
48.4×36.4 石版筆彩  
個人蔵

#### 貴顕之令嬢

1889年(明治22) KK(款) 平沢源八(画作・印刷) 真盛堂(製造)  
48.8×36.9 単色石版  
個人蔵

#### 貴嬢編物の図

1889年(明治22) 熊沢喜太郎(画作・印刷)  
47.9×36.6 石版筆彩  
個人蔵

#### 当世風俗 花と美人 姫百合

1906年(明治39) MS(町田信次郎)(款) 田中良三(画作・印刷者)  
53.9×39.5 多色石版(2色)  
個人蔵

#### 貴顕美人

1888年(明治21) 渡辺忠久(画作・印刷)  
49.6×37.8 石版筆彩  
個人蔵

#### 美人花見之図

1888年(明治21) 渡辺忠久(画作)  
40.6×30.1 石版筆彩  
郡山市立美術館蔵

#### 都之花

1889年(明治22) 勝山繁太郎・矢島徳三郎(画作)  
39.8×29.6 石版筆彩  
個人蔵

#### 華族令嬢

1890年(明治23) 芳於?(款) 矢島智三郎(印刷人)  
46.8×34.0 石版筆彩  
黒船館蔵

#### 梅花不及美人粧

1890年(明治23) 吉原秀雄(画作・印刷)  
48.4×36.3 石版筆彩  
個人蔵

#### 洋装之美人

1890年(明治23) KK(款) 有山定次郎(画作・印刷・製造)  
44.5×34.4 石版筆彩  
個人蔵

#### 開化美人

1889年(明治22) KK(款) 藪崎芳次郎(画工) 小島幸作(印刷人)  
44.3×33.8 石版筆彩

個人蔵

#### 貴嬢乃遊覧

1890年(明治23) 吉原秀雄(画工・印刷)  
38.2×29.3 石版筆彩  
黒船館蔵

#### 裸婦(無題)

町田信次郎(画作人) 東陽館 細崎安太郎(印刷)  
30.5×22.7 多色石版(二色)  
黒船館蔵

#### 浴後納涼

1889年(明治22) 地林信広(画作) 香山秀吉(印刷人) 盛広堂香山(製造)  
44.0×39.2 多色石版  
黒船館蔵

#### 浴後納涼

1889年(明治22) 香山秀吉(印刷人) 地林信広(画作)  
44.0×32.0 多色石版に手彩色  
黒船館蔵

#### 当世風俗 花と美人 浴後の面影

1907年(明治40) MS(町田信次郎)(款) 田中良三(画作・印刷者)  
54.9×39.5 多色石版(2色)  
個人蔵

#### 世界第一之美人

1889年(明治22) KK(款) 仁井田義房(印刷)  
36.8×25.7 石版筆彩  
山口県立萩美術館蔵

#### 芸妓若吉

1882年(明治15)  
48.6×35.4 単色石版  
個人蔵

#### 母子像(無題)

渡部鍛太郎(画) 太田義二(製版)  
46.9×34.7 石版筆彩  
個人蔵

#### 美人小児抱之図(欠題)

1885年(明治18) Shimizu(款) [清水三寿(画工)]  
38.2×27.2 石版筆彩  
黒船館蔵

#### 慈母愛児之図

1883年(明治16) 大島捨四郎(波々伯部捨四郎)(画) 楠山秀太郎(石印)  
49.1×35.8 石版筆彩  
個人蔵

#### 小児犬戯図

1886年(明治19) 藪崎芳次郎(画工)  
36.8×49.4 石版筆彩  
個人蔵

#### 童女燈前指技図

1888年(明治21) 町田信次郎(画作人) 香山秀吉(印刷)

45.4×33.7 単色石版

個人蔵

#### 無心児占小乾坤

1888年(明治21) 香山秀吉(印刷) 盛広堂(製造)

36.4×49.8 多色石版(2色)

個人蔵

#### 小児争戯図

1888年(明治21) 山本(画) 藪崎芳次郎(画工) 小島幸作(印刷人)

30.0×39.0 石版筆彩

個人蔵

#### 親愛ノ姉稚児喜ビノ図

1888年(明治21) 岡村政子(画工) 信陽堂石版技工 小野康太郎(印刷人)

46.5×30.8 単色石版

神戸市立博物館蔵

#### 釣狐

山本(画・款) 勝山繁太郎・矢島徳三郎(画作)

30.3×40.6 石版筆彩

個人蔵

#### 小学校

1892年(明治25) 矢島智三郎(印刷)

34.1×46.5 石版筆彩

個人蔵

#### 大日本帝国古今風俗 寸陰漫稿 XI

1886年(明治19) [渡辺イウ(渡辺幽香)(筆者) 玄々堂緑山(石版印刷師)]

30.8×21.6 多色石版(二色)

黒船館蔵

#### 大日本帝国古今風俗 寸陰漫稿 XVI

1886年(明治19) [渡辺イウ(渡辺幽香)(筆者) 玄々堂緑山(石版印刷師)]

30.8×21.6 多色石版(二色)

黒船館蔵

#### 農婦之図

1881年(明治14) 木村善次郎(画工)

29.2×40.1 単色石版

個人蔵

#### 脱稗機之図

1882年(明治15) 新潟県士族 西尾篤(画工) 玄々堂(印刷)

36.8×48.4 単色石版

個人蔵

#### 犁及馬耙之図

1882年(明治15) 西尾篤(画工) 精完堂(印刷)

28.4×43.6 単色石版

黒船館蔵

#### 十二ヶ月之内 夕涼(『時事新報』第4038号附録か)

1894年(明治27) 印藤真植(画) 信陽堂(石印)

30.6×38.2 多色石版

個人蔵

#### 大日本五港之内 神戸港

1891年(明治24) 藪崎芳次郎(画作・印刷)

34.3×46.6 単色石版

個人蔵

#### 大日本五港之内 長崎港

1891年(明治24) 藪崎芳次郎(画工) 小島幸作(印刷人)

32.6×44.6 石版筆彩

黒船館蔵

#### 大日本五港之内 新潟港

1891年(明治24) 藪崎芳次郎(画工) 小島幸作(印刷人)

36.1×48.5 石版筆彩

黒船館蔵

#### 大日本五港之内 函館港

1891年(明治24) 藪崎芳次郎(画作・印刷)

34.1×46.9 単色石版

黒船館蔵

#### 大日本五港之内 横浜港

1891年(明治24) 藪崎芳次郎(画作・印刷)

30.6×40.4 石版筆彩

黒船館蔵

#### 東京名所

1883年(明治16) 楠山秀太郎(石印)

28.5×42.0 単色石版

個人蔵

#### 東京名所之内旧江戸城二重橋之景

鈴木鑑太郎(画)

32.7×45.0 単色石版

個人蔵

#### 東京旧城西丸大手二重橋之図

1879年(明治12) 太盛堂(製)

25.9×39.0 石版筆彩

個人蔵

#### 帝国貴族衆議両議院之図

1890年(明治23) 吉原秀雄(画工・印刷)

36.4×48.5 石版筆彩

個人蔵

#### 大日本帝国国会議事堂之図

1891年(明治24) 熊沢喜太郎(画作・印刷)

36.2×48.0 石版筆彩

個人蔵

#### 外櫻田参謀本部之景

1887年(明治20) 清水市郎(画工)

37.0×49.3 単色石版

個人蔵

#### 陸軍士官学校

1890年(明治23) 栗生麟太郎(画作人・印刷)

32.3×42.7 石版筆彩

黒船館蔵

#### 鹿鳴館 ROKUMEIKWAN.

1890年(明治23) 木(款) [二神純孝(画)]

18.9×25.4 多色石版（二色）  
黒船館蔵

東京従九段坂上靖国神社遠拝之図

1882年（明治15） 章業社（石印）  
30.3×40.5 石版筆彩  
黒船館蔵

靖国神社真景

1886年（明治19） MI（款） 高柳栄三（画工） 国文社石版部（印行）  
36.5×46.6 単色石版  
個人蔵

ニコライ教会堂 NICOLAI S CHURCH.

1890年（明治23） FS（二神純孝）（款）  
25.5×19.0 多色石版（二色）  
黒船館蔵

東京名所 御茶ノ水真景

1892年（明治25） 熊沢喜太郎（画作・印刷）  
32.8×47.0 単色石版  
黒船館蔵

東京銀座街之図

1888年（明治21） 清水市郎（印刷・画作人）  
36.0×50.2 石版筆彩  
個人蔵

第一銀行之景

1887年（明治20）  
35.9×50.2 石版筆彩  
個人蔵

東京歌舞伎座之真景

1890年（明治23） 清水市郎（印刷・画作人）  
33.8×46.1 石版筆彩  
黒船館蔵

東京不忍競馬之図

1885年（明治18）  
35.6×50.2 単色石版  
個人蔵

上野公園地真景

1886年（明治19） MI（款） 高柳栄三（画工） 国文社石版部（印行）  
36.8×46.6 単色石版  
黒船館蔵

团子坂菊花

FS（二神純孝）（款） 日本堂（製）  
24.9×16.2 多色石版（二色）  
黒船館蔵

東京浅草雷神門鉄道馬車道之図

1882年（明治15） 鈴木鑑太郎（画工）  
33.6×48.7 石版筆彩  
個人蔵

浅草公園之景

MS（款）

30.6×38.6 単色石版  
黒船館蔵

百五十分一之縮図 東京浅草凌雲閣真景

1890年（明治23） 勝山繁太郎・矢島徳三郎（画作・印刷） 美術着色会社（製造）  
45.6×32.9 石版筆彩  
個人蔵

東京待乳山雪景

1888年（明治21） 盛広堂（製造） 香山秀吉（印刷）  
36.4×45.6 単色石版  
個人蔵

日本第一之名橋 東京吾妻橋之真図

1887年（明治20） 誠協堂 渡辺忠久（画工）  
31.5×42.4 単色石版  
個人蔵

東京鉄道馬車之図

1882年（明治15） 楠山秀太郎（石印）  
33.7×49.2 石版筆彩  
個人蔵

高縄海浜発車之景

1888年（明治21） 熊沢喜太郎（画作・印刷・製造）  
31.7×45.3 石版筆彩  
黒船館蔵

嵐山真景

1880年（明治13） 蔭山久仙（石画） 名古屋石版舎（製造）  
36.0×49.2 単色石版  
個人蔵

京都嵐山三軒家之図

1888年（明治21） 井村寅太郎（画作人） 武田定治郎（印刷者）  
30.9×40.8 多色石版（二色）  
黒船館蔵

祇園祭（欠題）

〔小山三造〕  
41.4×32.1 石版筆彩  
町田市立国際版画美術館蔵

銀閣寺（欠題）

〔小山三造〕  
32.1×41.4 石版筆彩  
町田市立国際版画美術館蔵

銀閣寺

1891年（明治24） 小山三造（印刷人）  
13.2×17.8 写真製版  
個人蔵

紫宸殿（欠題）

〔小山三造〕  
32.1×41.4 石版筆彩  
町田市立国際版画美術館蔵

紫宸殿

1891年（明治24） 小山三造（印刷人）  
13.2×17.8 写真製版

個人蔵

### 南禅寺 (欠題)

〔小山三造〕

41.4×32.1 石版筆彩  
町田市立国際版画美術館蔵

### 南禅寺

1891年(明治24) 小山三造(印刷人)

13.2×17.8 写真製版  
個人蔵

### 洛東円山

1889年(明治22) 小山三造・(著作・画者) 小谷義一(印刷人)

38.1×53.6 石版筆彩  
黒船館蔵

### 祇園境内之図

1889年(明治22) JO(款) 小山三造(著作画者) 小谷義一(印刷人)

40.6×53.6 単色石版  
黒船館蔵

### 八坂ノ塔 (欠題)

〔小山三造〕

41.4×32.1 石版筆彩  
町田市立国際版画美術館蔵

### 大阪名所絵図

1890年(明治23) 中井孫治(石版所・画工・印刷)

31.8×44.1 単色石版  
黒船館蔵

### 住吉神社之真景

I. M. (守住勇魚)(款・画) 水口彫刻所(石印)

29.1×35.2 単色石版  
川崎市市民ミュージアム蔵

### 田子の浦真景

1880年(明治13) 橋本雅邦(画) 石版印刷師 広瀬鎌太郎(製)

28.9×40.7 単色石版  
個人蔵

### 富士十二景○駿州富士川鉄橋 (欠題)

1890年(明治23) 〔小林清親(画) 上村新三郎(編纂) 日本堂(製)〕

17.5×24.0 多色石版(三色)  
黒船館蔵

### 富士十二景○駿州由井ヨリノ富士 (欠題)

1890年(明治23) 小林清親(款) 〔上村新三郎(編纂・印刷者) 日本堂(製)〕

16.2×22.3 多色石版(二色)  
黒船館蔵

### 北海道小樽港有幌之景

1881年(明治14) 疋田敬蔵(画工) 楽工舎(印行)

32.0×42.3 単色石版  
黒船館蔵

### 相州馬入川ヨリ大山ヲ望む景

M. Indo. (印藤真植)(款・画) 藪崎芳次郎(画作)

28.2×41.6 石版筆彩

神戸市立博物館蔵

### 淡路島ノ真景

1889年(明治22) 藪崎芳次郎(画工) 小島幸作(印刷人)

33.0×42.5 単色石版  
黒船館蔵

### 石山寺秋月

1891年(明治24) まち田(町田信次郎)(款) 太田節次(画作・印刷)

47.2×63.5 多色石版  
山口県立萩美術館蔵

### 日本名所の十 舞子の浜

1902年(明治35) 中島石松(画作) 勢英舎 田中定治郎(印刷)

45.9×61.4 多色石版  
神戸市立博物館蔵

### 摂津箕面山瀑布之図

明治14年(1881) 玄々堂緑山(写真調整) 龍雲舎石版部(製造)

50.5×35.9 単色石版  
神戸市立博物館蔵

### 菓実之図

岡田半輔(画) 龍雲舎石版部(製)

30.7×37.0 単色石版  
町田市立国際版画美術館蔵

### 果実図(無題)

1881年(明治14) S. Tamura(田村宗立)(款) 京都画学校(製)

37.8×31.6 単色石版  
個人蔵

### 御愛駿馬金華山

藤貞行(後藤貞行)(款) 安田邦治(編輯人) 泰錦堂(石印)

36.4×50.3 多色石版(2色)  
川崎市市民ミュージアム蔵

### 巴里斯号

T. Gotoou(後藤貞行)(款)

35.1×47.8 単色石版  
個人蔵

### 馬図(無題)

〔K. Nakamaru〕(中丸精十郎)(款)

42.8×57.0 単色石版  
神戸市立博物館蔵

### 母馬蔽育駒成駿

後藤貞行(款)

45.2×48.7 多色石版(二色)  
黒船館蔵

### 祝帝国議會開会 開天巖戸之図(『国民新聞』第270号附録)

1890年(明治23) か 泰錦堂(石印)

53.3×39.6 単色石版  
個人蔵

### 日本武尊以草薙劔東夷征絵図

1876年(明治9) 太盛堂(製造)

42.1×53.5 石版筆彩

杜若文庫蔵

**孝子安寿姫弟津志王丸ト訣別之図**

1889年(明治22) 岡村政子(画作者) 酒井鈴子(石画者)

信陽堂生徒 浦野由次郎(印刷人)

50.2×36.0 多色石版(2色)

個人蔵

**大江山鬼狩道行之図(『国民新聞』第307号附録)**

1891年(明治24) Naojiro Harada(原田直次郎)(款) 泰錦堂(石印)

38.8×52.9 単色石版

個人蔵

**新羅三郎於足柄山伝笙時秋図**

正田当広(画) 玄々堂印刷会社石版部(製造)

35.9×54.0 石版筆彩

黒船館蔵

**経正弾琵琶於竹生島**

1876年(明治9) 太盛堂(製造)

42.5×57.0 単色石版

杜若文庫蔵

**常盤御前(無題)**

高橋由一(伝)

38.2×50.2 単色石版

神戸市立博物館蔵

**源義経静二告別之図**

1888年(明治21) 吉原秀雄(画工・印刷)

41.3×32.0 単色石版

黒船館蔵

**静御前鶴ヶ岡祠前二演舞ノ図**

1890年(明治23) 浅井忠(原画) 岡村政子・酒井鈴子(石画者) 上村新三郎(画作) 岡村万次郎(印刷人)

59.7×43.1 単色石版

個人蔵

**弘安四年鑿元兵於筑海図**

石井鼎湖(画) 玄々堂(製造)

38.2×51.1 単色石版

神戸市立博物館蔵

**桜井駅訣別之図**

1875年(明治8) 高橋由一(画) 玄々堂 松田緑山(製造)

37.5×50.8 単色石版

黒船館蔵

**桜井駅楠公父子訣別之図**

1880年(明治13) 名古屋石版舎(製造) 蔭山久仙(石画)

36.9×53.1 単色石版

個人蔵

**楠公鳳輦奉迎之図**

1885年(明治18) 清水三寿(画工) 矢島智三郎(印刷)

34.6×47.8 石版筆彩

個人蔵

**削幹磨肝児島駐句之図**

下国罷之輔(村井罷之助)(石版画師) 銅石木鉛諸版製造所

玄々堂 松田敦朝(製造)

36.9×50.6 単色石版

黒船館蔵

**削幹磨肝児島高德駐句之図**

1880年(明治13) 真画堂

30.4×40.7 単色石版

川崎市民ミュージアム蔵

**削幹磨肝児島高德駐句之図**

1881年(明治14)

30.4×40.7 石版筆彩

個人蔵

**児島高德駐句之図**

1889年(明治22) 岡村政子(画作者) 酒井鈴子(石画者)

信陽堂石版生徒 浦野芳次郎(印刷人)

44.7×29.7 石版筆彩

神戸市立博物館蔵

**児島高德駐句之図**

1889年(明治22) 岡村政子(画作者) 酒井鈴子(石画者)

信陽堂石版生徒 浦野芳次郎(印刷人)

46.4×35.0 石版筆彩

個人蔵

**名和長重負帝登船上山図**

石井鼎湖(画) 玄々堂(製造)

40.4×51.7 単色石版

神戸市立博物館蔵

**後醍醐帝從隱岐国還幸 名和長重背薦而換龍駕之図**

1881年(明治14) 楠山(石印)

石版筆彩

個人蔵

**後醍醐帝名和港還幸長年守護之図**

1881年(明治14) 彫刻会社(印刷)

29.4×40.2 石版筆彩

個人蔵

**於相州稲村崎 新田義貞祈海神図**

1881年(明治14) 楠山(石印)

36.5×48.3 単色石版

黒船館蔵

**村上義光復錦旗之図**

石井鼎湖(画) 玄々堂(製造)

40.5×52.9 単色石版

神戸市立博物館蔵

**於吉野城村上義光護良親王着御之鎧及直垂ヲ乞フ図**

1887年(明治20) 富田貞作(画工)

30.6×40.7 石版筆彩

個人蔵

**護良親王芳野山陣中に於て最後御盃之図(『小国民』第4年7号附録)**

1892年(明治25) 根岸高光(印刷人) 泰錦堂(石印) 高橋省三(編輯)

39.2×54.8 単色石版

個人蔵

---

**日吉丸（無題）**

高橋由一（伝）  
30.9×27.5 単色石版  
神戸市立博物館蔵

---

**徳川家康像**

下岡蓮杖（伝）  
20.0×10.5 石版筆彩  
個人蔵

---

**徳川家康公**

1876年（明治9） 服部杏圃（画）  
38.0×22.9 単色石版  
黒船館蔵

---

**赤穂義士夜打之図**

1887年（明治20） 香山秀吉（画工） 盛広堂（製）  
30.7×40.1 単色石版  
個人蔵

---

**高輪東禅寺英国公使旅館へ浪士乱入之図（『風俗画報』挿絵）**

ワーグマン（画） 柳源吉（縮図）  
24.9×34.6 単色石版  
黒船館蔵

---

**高輪東禅寺英国公使旅館騒動翌暁施療之図（『風俗画報』第23号挿絵）**

1890年（明治23） ワーグマン（画） 柳源吉（縮図）  
25.0×33.5 単色石版  
杜若文庫蔵

---

**水戸浪士会愛宕山図**

1889年（明治22） KO（款） 生巧館 合田清（画工） 田中克（印刷）  
32.9×43.6 単色石版  
個人蔵

---

**仙女伏姫幽窟ニ於テ読経ノ図**

岡村政子（画工） 信陽堂 石版技工 小野康太郎（印刷人）  
49.2×37.1 単色石版  
個人蔵

---

**法国第一世拿破崙之図**

1879年（明治12） 大蔵省印刷局（石版製）  
55.0×41.0 単色石版  
黒船館蔵

---

**欧洲銅版摸画 第一世拿破崙肖像**

1887年（明治20） 香山秀吉（画工） 盛広堂（製造）  
37.9×27.5 単色石版  
黒船館蔵

---

**独国宰相ビスマーク公之肖像**

1889年（明治22） 小山三造（著作画者） 小谷義一（印刷人）  
53.7×37.3 単色石版  
個人蔵

---

**初世拿破崙於亜夫斯蘇路伯與澳斯的盧曹士戦之図**

1882年（明治15） 後藤貞行（画工）  
49.5×62.0 単色石版

---

山口県立萩美術館蔵

---

**初世拿破崙「ハチスボンズ」ノ役負傷屈セズ奥国大軍ヲ破ル図**

1882年（明治15） 楠山秀太郎（石印）  
36.8×50.4 単色石版  
黒船館蔵

---

**普仏戦争図（無題）**

1886年（明治19）  
50.5×70.2 単色石版  
山口県立萩美術館蔵

---

**普仏戦争之図 千八百七十年八月十八日ウイルヘルム帝自ラ号令シ仏兵北シテ「メツ」ニ退陣ス**

1887年（明治20） 亀井至一（画工）  
36.8×27.6 単色石版  
黒船館蔵

---

**忠臣義士**

渡辺文三郎（原画） 御園繁・浦井韶三郎（石画人） 玄々堂（製造印刷師）  
41.4×114.9 単色石版  
個人蔵

---

**烈女竹子**

岡村政子（画工）  
40.4×54.5 単色石版  
黒船館蔵

---

**忠臣義士**

1891年（明治24） 岡村政子（画） 酒井鈴子（石画者） 岡村竹四郎（印刷人）  
48.7×122.5 単色石版  
郡山市立美術館蔵

---

**忠臣義士**

1891年（明治24） 岡村政子（画） 酒井鈴子（石画者） 岡村竹四郎（印刷人）  
48.7×122.5 単色石版  
郡山市立美術館蔵

---

**西南戦争戦闘図（無題）**

YS（款） 陸軍士官学校（開刷）  
46.0×67.8 単色石版  
山口県立萩美術館蔵

---

**鹿児島戦争之図**

1877年（明治10） 山本芳翠（画工）  
35.0×48.8 石版筆彩  
神戸市立博物館蔵

---

**台湾鶏籠港口之景**

高橋由一（石画） 玄々堂（製造）  
37.4×50.2 単色石版  
黒船館蔵

---

**台湾生蕃少猫里酋長伊厝及其随員等之像**

「K. Nakamaru」（中丸精十郎）（款） 玄々堂 松田緑山（製造）  
38.3×51.1 単色石版  
神戸市立博物館蔵

---

### 台湾石門実景

高橋由一（石画） 玄々堂松田（製造）

37.8×50.4 単色石版

黒船館蔵

### 総理衙門に於て支那の大臣等と和議の約書を出す図（『明治太平記』十編上 二三）

1875年（明治8） 村井静馬（編輯） 鮮斎永濯（画） 亀井至一（石画） 玄々堂（製造）

18.1×45.4 単色石版

川崎市市民ミュージアム蔵

### 我軍鳳凰城を占領す

1894年（明治27） 金子豊吉（印刷者）

63.5×46.7 多色石版

川崎市市民ミュージアム蔵

### 我第一軍鳳凰城占領之図

1894年（明治27） 松永作次郎（画作）

39.4×54.5 多色石版（3色）

川崎市市民ミュージアム蔵

### 虎山附近に於ける我軍の露営

1894年（明治27） 辻本仁兵衛（画作・印刷）

40.6×56.0 多色石版（2色）

川崎市市民ミュージアム蔵

### 第一軍鴨緑江畔虎山付近之戦闘

1894年（明治27）

127.0×88.5 多色石版

杜若文庫蔵

### 帝国軍隊鴨緑江ヲ隔テ敵兵ト対陣ス

1894年（明治27） 辻本仁兵衛（画作・印刷）

40.6×56.0 多色石版（2色）

川崎市市民ミュージアム蔵

### 従征画稿

明治28年（1895） 浅井忠（画） 信陽堂（印刷）

26.5×38.5 多色石版

杜若文庫蔵

### 沙河大会戦敵連隊全滅ノ実況（『日露戦闘画報』乙之部第82号）

1905年（明治38） みやの（款） 葛西虎次郎（画作・印刷）

青雲堂石版部（製造）

37.9×54.6 多色石版

川崎市市民ミュージアム蔵

### 日本海大海戦司令塔上に於ける古今無双の海上偉勲者東郷大将

1905年（明治38） 青雲堂 葛西虎次郎（画作・印刷）

39.0×54.7 多色石版

川崎市市民ミュージアム蔵

### 相州箱根山真景 軍人演習行軍之図

1886年（明治19） 本原定次郎

51.0×39.0 単色石版

個人蔵

### 富士川岩淵渡船場真景 軍人渡船演習之図

1886年（明治19） 本原定次郎

31.4×42.6 単色石版

黒船館蔵

### 大日本扶桑艦遠江洋航海之図

1886年（明治19） 藪崎芳次郎（画工）

34.7×46.0 単色石版

黒船館蔵

### 大日本軍艦浪花遠洋航海

1889年（明治22） 矢島智三郎（印刷人）

36.6×48.9 石版筆彩

個人蔵

### 憲法発布御盛典之図○豊明殿御祝典之図

1890年（明治23） 床次門人 秋松芳太郎（画工） 床次正精（検閲） 玄々堂 松田敦朝（印刷者）

38.0×53.0前後 多色石版（2色）

個人蔵

### 大日本国会議事堂想像図

1888年（明治21） SA（款） 正勤堂 山瀬庄三郎（画工）

小泉市太郎（印刷人）

32.0×44.3 単色石版

黒船館蔵

### 帝国議會開院式之図

1890年（明治23） 有山定次郎（画作・印刷・製造）

6.2×48.5 石版筆彩

神戸市立博物館蔵

### 帝国ホテル貴族院議事堂

1891年（明治24） 矢島智三郎（印刷人）

36.8×48.2 石版筆彩

個人蔵

### 大日本東京上野公園内内国勸業博覧会場之図

1877年（明治10） 大蔵省紙幣局彫刻部

44.0×59.5 多色石版（二色）

財務省印刷局蔵

### 明治十二年八月二十五日上野公園奉迎聖駕天覧武伎之図 流鏑馬真写図

1879年（明治12） 亀井至一（真写石画） 玄々堂印刷会社石版部（製）

34.9×46.8 単色石版

個人蔵

### 明治十二年八月二十五日上野公園来迎聖駕天覧武伎之内 流鏑馬真写図

1879年（明治12） [亀井至一（石画者） 玄々堂印刷会社石版部（製）]

28.4×40.0 石版筆彩

黒船館蔵

### 岩代国那麻郡 磐梯山破裂之図

1888年（明治21） 渡辺忠久（画作・印刷）

31.2×37.3 単色石版

個人蔵

### 外国汽船沈没之図

1887年（明治20） 誠協堂 渡辺忠久（画工）

36.7×49.7 石版筆彩

個人蔵

『佳人の奇遇』初版三編巻五

1886年(明治19) 東海散士(柴史朗)(著者兼出版人)  
23.4×14.6 挿絵:単色石版  
郡山市立美術館蔵

『禽獸世界 狐乃裁判』初版

1886年(明治19) 井上勤(訳述・翻訳者) 渡辺義方(校正)  
19.1×13.3 挿絵:単色石版  
郡山市立美術館蔵

『政治小説 梅蕾余薫』再版

1887年(明治20) 牛山鶴堂(牛山良介)(纂訳・訳述) 跡部素山(校補)  
19.4×13.0 表紙:多色石版 挿絵:単色石版  
郡山市立美術館蔵

夕暮(『中学世界』第10巻第13号口絵)

1907年(明治40) 青木繁(原画筆者)  
22.3×15.0 多色石版  
個人蔵

『小学普通画学本』乙之部第十

明治11年(1878) 宮本三平  
14.0×18.5 単色石版  
個人蔵

『習画帖』第二編第三巻上 樹木

明治15年(1882) 浅井忠・高橋源吉  
20.0×27.0 単色石版  
個人蔵

『小学大成普通画学本』二編第十一

明治17年(1884) 明治20年(1887)再版 守住勇魚  
14.5×21.2 単色石版  
杜若文庫蔵

『小学普通画学本』甲之部第十

明治18年(1885) 宮本三平  
14.0×18.5 単色石版  
個人蔵

『小学画手本』第十編

明治19年(1886) 明治25年(1892)第10版 本多錦吉郎  
12.0×18.0 単色石版  
個人蔵

『田村画帖』景色部

明治20年(1887) 田村宗立  
14.5×23.6 単色石版  
個人蔵

『新撰習画帖』第八編

明治25年(1892) 印藤真植  
14.2×21.5 単色石版  
個人蔵

『中等臨画』第三編

明治33年(1900) 小山正太郎  
19.0×26.5 単色石版  
個人蔵

『新式中等臨画帖』第七編

明治36年(1903) 明治38年(1905) 再版 黒田清輝  
18.0×25.0 多色石版  
個人蔵

3. 商業美術と石版画の展開

天狗煙草

1900年(明治33)頃 岩谷商会(広告主)  
56.6×43.5 多色石版  
たばこと塩の博物館蔵

天狗煙草・岩谷商会

1902年(明治35) 岩谷商会(広告主)  
51.5×37.8 多色石版  
たばこと塩の博物館蔵

武徳・日本国産純粋銘葉・紙巻煙草

1902年(明治35) 横山(原画筆者) 京都東洋印刷株式会社(印行) 村井兄弟商会(広告主)  
75.2×25.6 多色石版  
たばこと塩の博物館蔵

ピーコック PEACOCK cigarettes

1902年(明治35)頃 伏木英九郎(原画筆者) 京都東洋印刷株式会社(印行) 村井兄弟商会(広告主)  
74.9×52.3 多色石版  
たばこと塩の博物館蔵

三越呉服店(元禄模様広告)

1905年(明治38) 波々伯部金洲(原画筆者)、三間印刷所(製作)  
菊全判 多色石版  
三越資料館蔵

三越呉服店(東京博覧会・元禄美人)

1907年(明治40) 波々伯部金洲(原画筆者) 三間印刷所(製作)  
菊全判 多色石版  
三越資料館蔵

三越呉服店(三越ヴェール)

1908年(明治41) 波々伯部金洲(原画筆者) 三間印刷所(製作)  
菊全判 多色石版  
三越資料館蔵

三越呉服店(むらさきしらべ)

1909年(明治42) 岡田三郎助(原画筆者) 三間印刷所(製作)  
菊全判 多色石版  
三越資料館蔵

三越呉服店(此美人)

1911年(明治44) 橋口五葉(原画筆者) 三間印刷所(製作)  
菊全判 多色石版  
三越資料館蔵

(2) 第81回特別展

華麗なる宮廷 ヴェルサイユ展  
—太陽王ルイ14世からマリー＝アントワネットまで—

・内 容／

これまで日本とフランス両国は優れた伝統文化を誇り、お互いの国の文化を尊敬しつつ密接な文化交流を続けて来た。特に、ヨーロッパの華やかな宮廷文化を象徴するヴェルサイユ宮殿へのあこがれは強く、年間約350万人にのぼるヴェルサイユ宮殿を訪れる観光客の中で日本人は約30万人をも占めている。ブルボン朝時代のヴェルサイユ宮殿はヨーロッパの政治の中心であったのと同様に、最高の芸術品を集めた文化の殿堂でもあった。この展覧会では、ヴェルサイユ宮殿所蔵の絵画、彫刻から家具・調度品、工芸品に至る多様な作品108件を紹介した。また、宮殿内の部屋の内装を様式に従ってだまし絵、布団張りで再現するなど、展示の仕方も見所のひとつとなった。当時を彷彿させる演出の中で、来館者に作品を鑑賞していただくことで、ヴェルサイユ宮殿が最も輝きを放った時代の華麗な宮廷文化を理解していただく絶好の機会となった。

長崎から輸出されヨーロッパに渡った蒔絵などは、フランスの王室・貴族に珍重され、特にルイ16世の王妃であるマリー＝アントワネットに愛されたことはよく知られている。本展の出品作品の中で、このような王妃の趣味をうかがわせる漆器の数々が里帰りした。本展はヴェルサイユ宮殿美術館が主導的な役割を担い、同館の全面的協力を得ることで、初めて実現したものである。

- ・会 期／平成14年（2002）10月12日（土）～12月25日（水）
- ・会 場／1階ホール、特別展示室1・2、南蛮美術館室
- ・主 催／神戸市、神戸市立博物館、ヴェルサイユ宮殿美術館、日本経済新聞社
- ・後 援／外務省、フランス大使館
- ・特別協賛／NEC、損保ジャパン
- ・協 賛／ダイキン工業、大日本印刷、EPSON、ジェーシービー、関西電力、トヨタ自動車
- ・協 力／日本航空
- ・入 館 料／（当日・一般）1300円
- ・開 催 日 数／65日
- ・入 館 者 数／250,967人
- ・出 品 点 数／108件
- ・記念講演会／会場 地階講堂 午後1時30分～

10月12日（土）「ヴェルサイユ・公私の空間」

グザヴィエ・サルモン氏（ヴェルサイユ宮殿美術館学芸員）

11月9日（土）「美術館としてのヴェルサイユ」 岡 泰正（神戸市立博物館学芸員）

11月30日（土）「マリー＝アントワネットの蒔絵コレクション」

永島 明子氏（京都国立博物館研究員）

# ヴェルサイユ展

太陽王ルイ14世からマリー・アントワネットまで

ヴェルサイユの歴史は1623年にルイ13世が「狩りの館」を建てたことに始まります。その後、太陽王と呼ばれたルイ14世が、1660年代の初頭から本格的な造営に取り組み、その富と権力を象徴する壮大で華麗な宮殿へと姿を遂げていきました。ルイ14世の死後、ルイ15世・16世へと引き継がれたヴェルサイユは、フランス革命により終焉の時を迎える1789年まで、君主の趣味を反映した改造・増築が続けられ、マリー・アントワネットをはじめ、数々の貴婦人たちの栄華と悲哀の物語の舞台ともなりました。

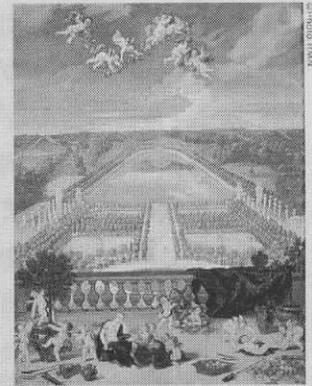
本展覧会では、日本初公開となる作品を多数含む、絵画、彫刻、タピスリー、家具、工芸品など厳選された108点によって、ブルボン朝による絶対王政の中心地として、ヴェルサイユが最も輝きを放った時代の華麗な宮廷生活と美の極致を紹介します。



1 王衣をまとったルイ14世/イェアント・リゴとその工房



2 フランス王女アデライド/ジャン=マルク=ナティエ



3 オランジュリーとスイス人衛兵の泉水/ジャン=コテル

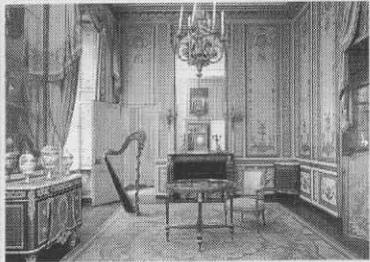
## FASTES DE VERSAILLES

大理石や浮き彫りのある室内装飾などを描いた「だまし絵」、「ヴェルサイユ張り」と呼ばれる寄木の床や壁面と壁布の間に綿を詰めた布団張りの技法など、会場装飾は当時の技術を現在も受け継ぐフランスの伝統ある工房の協力を得て、ヴェルサイユ宮殿の雰囲気を会場に再現します。



だまし絵の制作風景

展覧会場で再現されるマリー・アントワネットの部屋



©Photo: RMN



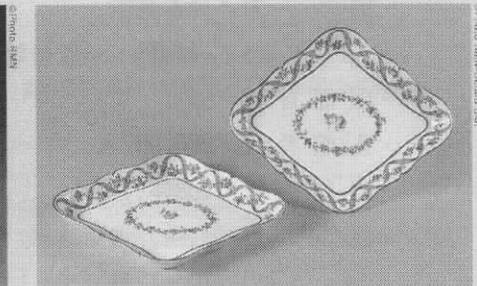
4 マリー・アントワネットのトルコ風寝台



5 マリー・アントワネットの陶磁コレクション—犬形磁絵合子と台



6 テリエズ宮殿と飾り台/フランソワ=ドマ=ジェルマン



7 デュ・バリー夫人の食器セット—菱形の皿/王立セーヴル磁器工所

### 記念講演会

- 1 10月12日(土) 午後1時30分—3時  
「ヴェルサイユ—公私の空間」グザヴィエ・サルモン(ヴェルサイユ宮殿美術館学芸員)
- 2 11月9日(土) 午後1時30分—3時  
「美術館としてのヴェルサイユ」岡 嘉正(神戸市立博物館学芸員)
- 3 11月30日(土) 午後1時30分—3時  
「マリー・アントワネットの陶磁コレクション」永島 明子(京都国立博物館研究員)

■会場(共通): 神戸市立博物館 地階講堂 ■定員: 各回180人 聴講無料(ただし観覧券入場券が必要です。先着順。当日午後0時30分より地階講堂前に入場整理券を配布します)

### 記念イベント

香典たつき(宝塚歌劇団原組トップスター)によるトークショー  
10月24日(木) 午前11時—午後0時30分 新神戸オリエンタル劇場  
(お問い合わせ: 日本経済新聞社 大阪本社 企画営業部 TEL.06-6946-4102)

### 関連イベント

- 1 今田美奈子「ヴェルサイユの食卓芸術と晚餐」10月13日(日) 午後5時—
- 2 宝塚歌劇団の元トップスターたちによるトーク&ショー  
「おしゃべりな麗人たち—華麗なるヴェルサイユ宮殿への誘い」10月8日(火)—10日(木)
- 3 中丸三千緒オペラコンサート 10月17日(木) 午後7時—
- 4 日比谷交響楽オーケストラコンサート 11月25日(日) 午後7時—  
(お問い合わせ: 1〜4 新神戸オリエンタル劇場・ホテル TEL.078-291-1100)

### 交通案内



●新幹線「新神戸」から南へ徒歩約10分 ●JR(三ノ宮) 地下鉄山手線・阪急・阪神「三宮」から南西へ徒歩約10分 ●JR・阪神「元町」から東へ徒歩約10分 ●地下鉄海岸線「旧居留地大丸前」から南東へ徒歩約5分

### 観覧料(円)

	当日	割引	前売り	団体
一般	1,300	1,200	1,100	1,000
高校・大学生	950	850	800	700
小・中学生	500	450	400	350

●団体は30名以上。●神戸市すこやかカード(神戸市老人福祉手帳)をお持ちの方は半額になります。●前売り券はチケットぴあ [Pコード468-077]、ローソンチケット [Lコード53896]、JR西日本(近畿圏)の主な駅のみどりの窓口、JTBほか主要プレイガイドにて発売。

## 出品リスト

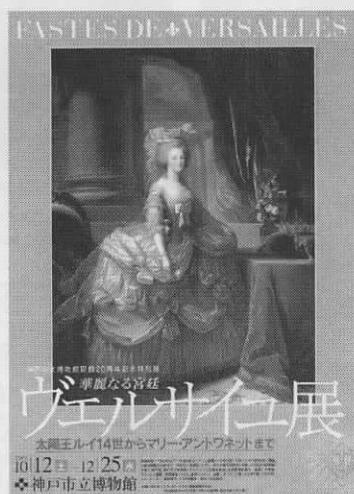
カタログ No.	作品タイトル	作 者	素材・技法	サイズ(cm)
1	幼少のルイ14世の胸像	ジャック・サラザン	大理石	56×42×24
2	ルイ14世	シャルル・ル・ブラン	油彩、カンヴァス	67×57
3	ルイ14世の肖像	イアサント・リゴアの工房	油彩、カンヴァス	131×97
4	異端に勝利をおさめるルイ14世	トマ・ゴベール	大理石	83×32×38
5	ルイ14世	17世紀フランス派	ブロンズ	全体の高さ87.5、 騎馬像54.5×49
6	ルイ14世王妃マリー＝テレーズ	ジョゼフ・ヴェルネール	グワッシュ、羊皮紙	13×10
7	フランス王太子ルイの胸像	アントワヌ・コワズヴォー	大理石	81×59×29
8	モンテスパン侯爵夫人と4人の子ども たち	シャルル・ド・ラ・フォス	油彩、カンヴァス	248×118
9	ルイーズ＝マリー＝アンヌ・ド・ブル ボン(マドモワゼル・ド・トゥール)、 シャボン玉をふく少女	ピエール・ミニヤール	油彩、カンヴァス	129×96
10	マリー＝アンヌ・ド・ブルボン(マド モワゼル・ド・プロワ)	17世紀フランス派	大理石、木、金塗装	32×27×10
11	ルイ・ド・ブルボン(ヴェルマンドワ 伯爵)	17世紀フランス派	大理石、木、金塗装	31×26×10
12	フランソワーズ・マリー・ド・ブルボ ン(マドモワゼル・ド・プロワ)	フランソワ・ド・トロワ	油彩、カンヴァス	141×105
13	ジャン＝バティスト・コルベール	ニコラ・クストゥー	大理石	84×75×32.5
14	聖ルイ騎士団の最初の叙勲	フランソワ・マロ	油彩、カンヴァス	51×76
15	ベルシャ王タマスプ2世の大使メフメ ト・リザ・ベイを「鏡の間」で歓迎す るルイ14世	ニコラ・ド・ラルジリエール	油彩、カンヴァス	70×113
16	ヴェルサイユ宮殿に着くルイ14世	アダム＝フランソワ・ヴァン・デル・ ムーラン	油彩、カンヴァス	直径56
17	ヴェルサイユ宮殿とオランジュリー (オレンジ園)の景観	エティエンヌ・アレグラン	油彩、カンヴァス	115×165
18	ヨーロッパの国々	シャルル・ル・ブランの原作に基づく	油彩、カンヴァス	71×58
19	アジアの国々	シャルル・ル・ブランの原作に基づく	油彩、カンヴァス	71×58
20	メルクリウスの凱旋車	ジャン＝バティスト・ド・シャンパー ニュ	油彩、カンヴァス	51×53
21	サトゥルヌスの凱旋車	ノエル・コワベル	油彩、カンヴァス	75×79
22	王の親政	シャルル・ル・ブラン	油彩、カンヴァス	103×99
23	聖霊降臨	ジャン・ジュヴネ	油彩、カンヴァス	108×113
24	イリスとモルフェウス	ルネ＝アントワヌ・ウアス	油彩、カンヴァス	207×151
25	ウラニアとメルポメネ	ルイ・ド・ブーローニュ	油彩、カンヴァス	92×110
26	国王付き造園家アンドレ・ル・ノートル	カルロ・マラッタ	油彩、カンヴァス	112×85
27	テティスの洞窟(グロット)の前のル イ14世	17世紀フランス	油彩、カンヴァス	96×96
28	三つの泉水のある迷宮への入口	ジャン・コテル	黒チョーク、グワッ シュ、乳白色紙	45.5×36
29	スイス連隊の池	ジャン・コテル	黒チョーク、グワッ シュ、乳白色紙	45.5×36
30	三つの泉水の木立ち	ジャン・コテル	黒チョーク、グワッ シュ、乳白色紙	45.5×36

31	水の森	ジャン・コテル	黒チョーク、グワッ シュ、乳白色紙	45.5×36
32	ブルートによるプロセルピナの略奪	フランソワ・ジラルドン	ブロンズ	55×26×32
33	ボレアスによるオレイテュイアの略奪	ガスパール・マルシ、アンセルム・フ ラマン	ブロンズ	58×22×28
34	休息用寝台	17世紀フランス	木、金塗装	112×194×81.5
35	ふくろうゲーム盤	17世紀フランス	黒檀、象牙	65×52.4
36	『新しきパンテオン、または異教の 神々と古代の英雄ならびに〈大〉の異 名をとった王侯と大王ルイ14世の美德 および事績との関係』	クロード・シャルル・ギエイヨネ・ ド・ヴェルトロン	赤いモロッコ革	16.9×10.2
37	聖水盤付き聖遺物箱	ウルバノ・バルテレジ	金鍍金したブロンズ、 銀、犢皮紙に細密画	62.5×65×5
38	「王の歴史」のタピスリー—1662年3 月24日、フェンテス伯爵の謁見（シャ ルル・ル・ブランの原画に基づく）	ゴブラン製作所、ラ・クロワの工房	羊毛、金糸入り、臥機織 り	376×573
39	「王の戦勝」のタピスリー—1672年6 月21日、ドーエスブルグの占領（ジャ ン＝バティスト・マルタン〔帰属〕の 原寸大下絵に基づく）	ボーヴェ製作所あるいはフィリップ・ ベアグルのバリの工房	羊毛	460×350
40	「王の戦勝」のタピスリー—1674年5 月6日、プザンソンの包囲（ジャン＝ バティスト・マルタン〔帰属〕の原寸 大下絵に基づく）	ボーヴェ製作所あるいはフィリップ・ ベアグルのバリの工房	羊毛	460×340
41	レース編みの掛け布	17世紀フランス	リネン、針編みレース	190×253
42	王衣をまとったルイ15世	ジャン＝マルシャル・フレドゥー	油彩、カンヴァス	277×195
43	ランス大聖堂でのルイ15世の戴冠式	ピエール＝ドニ・マルタン	油彩、カンヴァス	32×42
44	クレルモン伯爵に聖霊騎士団勲章を与 えるルイ15世	ジャン＝バティスト・ヴァン・ロー	油彩、紙	51.8×61.9
45	フランス王妃マリー・レクジンスカ	アレクシス＝シモン・ベル	油彩、カンヴァス	206×137
46	扇をもつフランス王女アデライド	ジャン＝マルク・ナティエ	油彩、カンヴァス	81.5×64.5
47	アルトワ伯爵シャルル＝フィリップ・ ド・フランスと妹マダム・クロティル ド	フランソワ＝ユベール・ドルエ	油彩、カンヴァス	129.5×97.5
48	折り畳み椅子	18世紀フランス	ブナ材、金塗装、深紅地 のブローケード、カル トゥーシュ文様に金糸と 銀糸	57×72×50
49	折り畳み椅子	18世紀フランス	ブナ材、金塗装、深紅地 のブローケード、カル トゥーシュ文様に金糸と 銀糸	57×72×50
50	飾り枠付き掛時計	フランソワ・ルルトル	ブロンズ、彫金、金鍍金	78×37
51	ルイ15世の王太子の紋章付き馬車の縮 小模型	宝飾品製造業者ショベール	木彫、金塗装、金鍍金、 銀のブローケード	41×64×23.5
52	テリヌス容れと飾り台	フランソワ＝トマ・ジェルマン	銀	27.5×46×25.5(テ リヌス容れ)、5× 56.5×42(飾り台)
53	六連衝立	サヴォヌリー絨毯製作所	羊毛	各240×69
54	フランスの紋章入りの仕切り幕	ゴブラン製作所	羊毛、絹、臥機織り	355×275

55	ゲーム巾着袋	18世紀後半フランス	ピロード地に絹製の二重の銀糸による刺繍	8×15
56	ヴェルサイユ講和条約調印の際に使用された書斎机	シャルル・クレサン (帰属)	カシ材、モミ材、クルミ材、赤アマランサス化粧張り、真鍮の象嵌、金鍍金したブロンズの装飾	79×185×95
57	デュ・バリール夫人の食器セット「空色のリボン」 平皿	王立セーヴル磁器製作所	磁器、軟質陶土	径25
58	デュ・バリール夫人の食器セット「空色のリボン」 平皿	王立セーヴル磁器製作所	磁器、軟質陶土	径25
59	デュ・バリール夫人の食器セット「空色のリボン」 アイスクリーム用カップ	王立セーヴル磁器製作所	磁器、軟質陶土	高さ6.5、径6
60	デュ・バリール夫人の食器セット「空色のリボン」 アイスクリーム用カップ	王立セーヴル磁器製作所	磁器、軟質陶土	高さ6.5、径6
61	デュ・バリール夫人の食器セット「空色のリボン」 ソース壺	王立セーヴル磁器製作所	磁器、軟質陶土	高さ8、径7
62	デュ・バリール夫人の食器セット「空色のリボン」 ソース壺	王立セーヴル磁器製作所	磁器、軟質陶土	高さ8、径7
63	デュ・バリール夫人の食器セット「空色のリボン」 ハーフボトル用のワイン・クーラー	王立セーヴル磁器製作所	磁器、軟質陶土	12.5×23.5×18
64	デュ・バリール夫人の食器セット「空色のリボン」 菱形の皿	王立セーヴル磁器製作所	磁器、軟質陶土	3×23.5×18
65	輿	18世紀フランス	木彫、金塗装、花とりボンの絵画装飾、金鍍金したブロンズによるロカイユ様式の装飾が施された天蓋、深紅のピロードによる内部装飾	165×85×97
66	ルイ16世	ジョゼフ＝シフレ・デュプレシ	油彩、カンヴァス	80×62
67	フランス王妃マリー＝アントワネット	エリザベート＝ルイーズ・ヴィジェ＝ルブランと王の肖像画工房	油彩、カンヴァス	276×193
68	フランス王妃マリー＝アントワネット	ルイ＝シモン・ボワゾ	大理石、木製額縁、金塗装	55×40×11
69	マリー＝アントワネットの胸像	王立セーヴル磁器製作所	硬質陶器の素焼き	37.5×20×44
70	ヴェルサイユ宮殿でマリー＝アントワネットの肖像を描くゴーティエ＝ダゴティ	ジャン＝バティスト・アンドレ・ゴーティエ＝ダゴティ	グワッシュ、紙	67.5×54.5
71	ベルヴェデーレ亭とブチ・トリアノンの岩山の照明	クロード＝ルイ・シャトレ	油彩、カンヴァス	58.5×80
72	王太子誕生のアレゴリー	フランソワ＝ギヨーム・メナジョ	油彩、カンヴァス	98×130
73	マリー＝テレーズ・シャルロット・ド・フランス、通称「マダム・ロワイヤル」とその弟、王太子ルイ＝ジョゼフ・グザヴィエ＝フランソワ	エリザベート＝ルイーズ・ヴィジェ＝ルブラン	油彩、カンヴァス	132×94
74	豊饒の角を持った女性の枝付き大燭台	ピエール＝エドム・バベルとジャック・ゴンドワンの原作に基づく	樹脂鑄造	224×83
75	豊饒の角を持った女性の枝付き大燭台	ピエール＝エドム・バベルとジャック・ゴンドワンの原作に基づく	樹脂鑄造	224×83
76	有翼獅子飾りのある薪台	18世紀フランス	ブロンズ、金鍍金	63×57×20

77	有翼獅子飾りのある薪台	18世紀フランス	ブロンズ、金鍍金	63×57×20
78	絹織物の断片	ジャン・シャルトン	絹、シェニール絹、ラン パ織り、サテン地に絹刺 繡によるメダイヨン装飾	170×52
79	フランス王太子とオーストリア皇女マ リー＝アントワネットの紋章入り受け 皿	ギヨーム・ミシェル・ロネー、ヨハン ＝ヴィルヘルム・ドーマン	銀、金鍍金	8×34×26
80	ハーブ	ジャン＝アンリ・ナデルマン	木彫、彩色、金彩	160×85×60
81	マリー＝アントワネットの紋章入り肘 掛椅子	ジャン＝バティスト・クロード・スネ (帰属)	クルミ材、彫刻装飾、金 塗装	93×62.5×64.5
82	トルコ風寝台	マルタン・ニコラ・ドラボルト	木彫、金塗装、錦織サテ ンの装飾	131×219×132
83	ルイ16世時代の肘掛椅子	シュルピス・ブリザール	ブナ材、金塗装、プロケー ドしたサテン張り	88×65×66
84	ルイ16世時代の肘掛椅子	シュルピス・ブリザール	ブナ材、金塗装、プロケー ドしたサテン張り	88×65×66
85	旅行用文机	ヨゼフ・ゲンゲンバッハ、通称カナバ ス	マホガニー張り、ブロン ズ装飾、金鍍金	25×42×20.4
86	フランス王太子妃マリー＝アントワ ネットの紋章入り小物入れ	アントワヌ・ランソンの工房	木、赤いモロッコ革、レー ス模様の箔押し、ブロン ズ装飾、金鍍金	53.3×74×49
87	王妃の首飾り(複製)	シャルル＝オーギュスト・ベメールと ポール・バッサンジュの原作に基づく	白サファイア	
88	マリー＝アントワネットの日本漆器コ レクションー扇面形蒔絵合子	日本(17世紀末-18世紀初)	漆	2.5×13.3×8.8
89	マリー＝アントワネットの日本漆器コ レクションー木瓜形蒔絵小箱	日本(17世紀末-18世紀初)	漆	箱6.2×11×11、 盆1×10.3×10.3、 中央に摘みのついで た台3.5×9.9×9.9、 小箱各2.6×6.7× 4.6
90	マリー＝アントワネットの日本漆器コ レクションー雅楽器形蒔絵合子	日本(17世紀末-18世紀初)	漆	2.5×11×7.8
91	マリー＝アントワネットの日本漆器コ レクションー布袋蒔絵小箱	日本(17世紀末-18世紀初)	漆	箱4.5×10.7×8.5、 掛子1.1×10.1×8
92	マリー＝アントワネットの日本漆器コ レクションー犬形蒔絵合子と机形台	日本(17世紀末-18世紀初)	漆	全体15.5×23×12、 箱9.5×16×11.5、 机形台6×23×12.7
93	マリー＝アントワネットの日本漆器コ レクションー果実形蒔絵合子一対	日本(17世紀末-18世紀初)	漆	各3.4×2.9
94	古伊万里ー色絵人物文蓋付大壺	日本(18世紀第1四半世紀)	磁器、古伊万里	90×36
95	古伊万里ー色絵滝山水文蓋付大壺	日本(18世紀第1四半世紀)	磁器、古伊万里	74×41
96	古伊万里ー色絵桜樹文蓋付大壺	日本(18世紀第1四半世紀)	磁器、古伊万里	74×41
97	フランス国王の紋章入り『ヴェルサイ ユ年鑑』(1778年)	18世紀フランス	赤いモロッコ革の装丁	12.5×7×2.5
98	マリー＝アントワネットの紋章入り 『パリ市とその近郊の歴史事典』	ピエール＝トマ＝ニコラ・ユルトーと ピエール・マニー		20.7×14×4.2
99	マリー＝アントワネットの食器セット ー「真珠と矢車菊」	王立セーヴル磁器製作所	磁器、軟質陶土	3×24

100	マリー・アントワネットの食器セット - 「豪華な色絵と金彩」 白地にミルトの葉と矢車菊の花環装飾のある皿	王立セーヴル磁器製作所	磁器、軟質陶土、硬質陶土	3×24
101	マリー・アントワネットの食器セット - 「豪華な色絵と金彩」 白地にミルトの葉と矢車菊の花環装飾のある皿	王立セーヴル磁器製作所	磁器、軟質陶土、硬質陶土	3×24
102	マリー・アントワネットの食器セット - 「豪華な色絵と金彩」 多葉形の平皿	王立セーヴル磁器製作所	磁器、軟質陶土、硬質陶土	3.5×28.5
103	マリー・アントワネットの食器セット - 「豪華な色絵と金彩」 多葉形の平皿	王立セーヴル磁器製作所	磁器、軟質陶土、硬質陶土	3.5×28.5
104	ブレーズ・パスカルー数学者、物理学者、哲学者、作家	セーヴル磁器製作所	硬質陶器の素焼き	38×23×33
105	ジャン・ラシーヌー劇詩家	セーヴル磁器製作所	硬質陶器の素焼き	36×26×33
106	モリエール (本名ジャン＝バティスト・ポクラン) ー作家、俳優	セーヴル磁器製作所	硬質陶器の素焼き	38.5×30×26
107	アルトワ伯爵の第二小部屋の彩色パネル	ルソー兄弟 (帰属) (ジャン＝シメオン、ジュール＝ユーク)	油彩、板 (カシ材)	大パネル各81×60、 小パネル各70×60
108	鏡と鏡枠	ルソー兄弟 (帰属) (ジャン＝シメオン、ジュール＝ユーク)	木彫、彩色	170×151×8



B2ポスター



図 録

(3) 第82回特別展

ヴィクトリアン・ヌード  
—19世紀英国のモラルと芸術—

・内 容／

本展は、イギリスのヴィクトリア女王の治世（1837～1901）に制作された様々なヌードを、英国絵画史の名品と資料で検証するこれまでにないタイプの展覧会。産業革命をいち早くなしとげたイギリスは、自由貿易政策により繁栄の時代を迎えた。ヴィクトリア朝と言えば、日本ではディケンズやワイルドの文学、ラファエル前派の絵画が誕生した時代として知られている。大英帝国の繁栄期であり、道徳の厳しさで知られたヴィクトリア朝、そうした時代に当初タブー視されていた裸体画が夥しく描かれ、人々に受け入れられていく興味深い過程を紹介した。

ロンドンのテイト・ブリテン（旧称テイト・ギャラリー）が所蔵する絵画を中心に、ジョン・エヴァレット・ミレイ、ダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ、フレデリック・レイトンの作品、ルイス・キャロルが撮影した写真、当時の短編映画など98点を展示。作品の展示は5部構成。1.英国の裸体画草創期、2.古典の美を求めて、3.ヌードとの私的な関係、4.画壇のセンセーション、5.新しい時代へ。

本展は、2001年11月にテイト・ブリテンでリニューアル記念展として開幕、その後ミュンヘンのハウス・デア・クンスト、ニューヨークのブルックリン美術館を巡回し、当館および東京藝術大学大学美術館で開催した。

- ・会 期／平成15年（2003）年2月8日（土）～5月5日（月・祝）
- ・会 場／特別展示室1・2、南蛮美術館室
- ・主 催／神戸市、神戸市立博物館、毎日新聞、毎日放送
- ・後 援／外務省、ブリティッシュ・カウンシル、スポーツニッポン新聞社
- ・協 力／JAL、日本通運
- ・入 館 料／（当日・一般）1300円
- ・開催日数／75日
- ・入館者数／64,489人
- ・出品点数／98点
- ・講演会／会場 地階講堂 午後2時～
  - 2月8日（土） 「ヴィクトリアン・ヌード—過去と現在—」  
アリソン・スミス氏（テイト・ブリテン学芸員）
  - 3月21日（金・祝） 「描かれた神話の世界」  
小野寺玲子氏（東京藝術大学大学美術館助手）
- ・スライド解説会 4月12日（土） 金井紀子（当館学芸員）

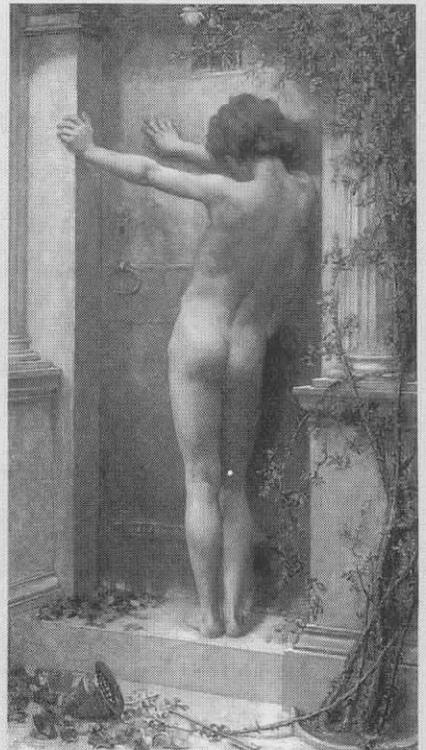


ダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ《ウェヌス・ヴェルティコルディア》1864-8年  
©Russell-Cotes Art Gallery & Museum, Bournemouth

# ヴィクトリアン・ヌード

テイト・ブリテン発世界巡回展

19世紀英国のモラルと芸術



アンナ・リー・メリット《締め出された愛》1889年 ©Tate, London

ロンドンのテイト・ブリテン(旧称テイト・ギャラリー)は、日本でも馴染みの深い、イギリスを代表する国立美術館です。2001年にはテイト・モダンもオープンし、さらに充実しました。そのテイト・ブリテンで2001年11月からリニューアル記念展として開催され、ミュンヘンのハウス・デア・クンスト、ニューヨークのブルックリン美術館を巡回している「ヴィクトリアン・ヌード」展が当館で開催されます。

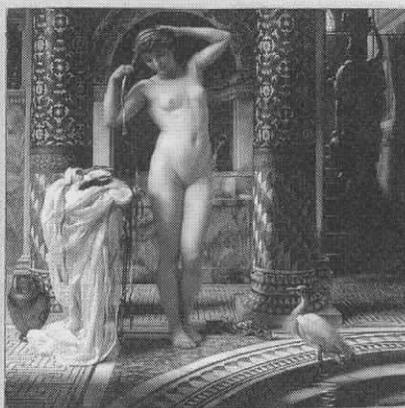
ヴィクトリア女王時代(1837~1901)の英国は、経済的繁栄と安定した治世を背景に新しい都市文化を開花させました。ディケンズやオスカー・ワイルドの文学、美術ではラファエル前派やウィリアム・モリスのデザインなど、日本でも人気の高い作品が生まれています。

本展では、新しい角度からヴィクトリア朝美術を見直すため、ロンドンのアカデミーを中心に起こった「ヴィクトリアン・ルネサンス」ともいべき現象に焦点を当てます。英国では裸体画がタブー視されていましたが、ヴィーナス、プシケなど、古代神話を題材としたヌードの大作がこの時期に続々と登場しました。そしてセンセーションを巻き起こしながら、英国のヌードは独自の発展を遂げていったのです。

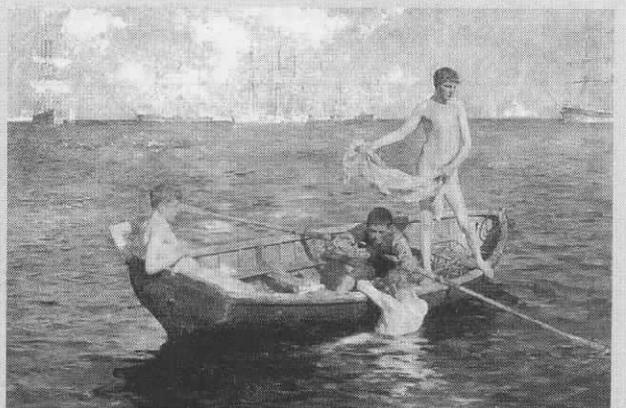
官能美豊かなヴィーナス、説話・文学を主題とするヌード、宗教や死に絡めた問題作、陽光の下の健康的なヌード、男性ヌード、作家が制作のために活用したモデルのヌード写真、当時の短編映画なども加えて、ヴィクトリア朝英国に花開いたヌード表現の全貌をご覧ください。テイト・ブリテン所蔵作品を中心に、レイトン、ロセッティ、エヴァレット・ミレイをはじめ、ピアズリーのイラスト、ルイス・キャロルの写真など約100点を紹介します。



ハーバート・ドレイパー《イカロス墜落》1898年  
©Tate, London



エドワード・ジョン・ポインター《ディアデーマを結ぶ少女》1884年  
©Royal Albert Memorial Museum and Art Gallery, Exeter



ヘンリー・スコット・テューク《八月の青》1893-4年 ©Tate, London



●新幹線「新神戸」から南へ車で約10分 ●JR(三ノ宮)地下鉄(山手線)阪急(阪神)三宮から南西へ徒歩約10分 ●JR(阪神「元町」)から南東へ徒歩約10分 ●地下鉄(山手線)「白鷺」から南東へ徒歩約5分

## 記念講演会

- 2月8日(土)午後2時~午後3時30分  
「ヴィクトリアン・ヌード 一過去と現在」  
アリソン・スミス(テイト・ブリテン学芸員)
- 3月21日(金・祝)午後2時~午後3時30分  
「描かれた神話の世界」  
小野寺玲子(東京芸術大学美術学助手)

## スライド解説会

4月12日(土)午後2時~午後3時30分  
当館学芸員

会場(共通):神戸市立博物館地階講堂 定員:各回180人  
入場無料(ただし観覧券入場券が必要です)

## 入館料(円)

	当日	前売り	団体
一般	1,300	1,100	1,000
高・大生	900	800	700
小・中生	500	400	350

◎団体は30名以上

◎神戸市すこやかカード(神戸市老人福祉手帳)をお持ちの方は半額になります。

**神戸市立博物館**

〒650-0034 神戸市中央区京町24番地 TEL.078-391-0035  
http://www.city.kobe.jp/cityoffice/57/museum/

## 出品リスト

Cat. no.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横)cm	所蔵
第1部 英国の裸体画草創期						
1	ウィリアム・エッティ (1787-1849)	快樂に針路を委ね	1830-32年	油彩・カンヴァス	158.7×117.5	テイト
2	ウィリアム・エッティ	アモレットを救うブリトマート	1833年	油彩・カンヴァス	90.8×66.0	テイト
3	ウィリアム・エッティ	水浴するミュージドーラ	1846年	油彩・カンヴァス	65.1×50.2	テイト
4	ウィリアム・マルリディ (1786-1863)	水浴する人々	1849年	油彩・ミルボード	46.4×35.6	ヒュー・レイン・ギャラリー, ダブリン
5	ウィリアム・エドワード・フロスト (1810-1877)	海の洞窟	1851年頃	油彩・カンヴァス	40.6×47.0 (楕円)	ラッセル=コーツ美術館, ボーンマス
6	フレデリック・リチャード・ピッカースギル (1820-1900)	セイレーン	1847-57年頃	油彩・板	50.8×50.8 (円形)	ラッセル=コーツ美術館, ボーンマス
7	ロバート・ハスキスン (1819-1861)	夏の夜の妖精たち	1847年	油彩・板	28.9×34.3	テイト
8	アルフレッド・ジョーゼフ・ウールマー (1805-1892)	ゴダイヴァ夫人	1856年頃	油彩・カンヴァス	87.6×78.8 (楕円)	ハーバート美術館, コヴェントリー
9	エドウィン・ランシア (1802-1873)	ゴダイヴァ夫人の祈り	1865年頃	油彩・カンヴァス	143.0×113.0	ハーバート美術館, コヴェントリー
10	ジョン・エヴァレット・ミレイ (1829-1896)	遊歴の騎士	1870年	油彩・カンヴァス	184.1×135.3	テイト
11	ウィリアム・エッティ (1787-1849)	格闘士	1840年頃	油彩・ミルボード	68.5×53.3	ヨーク市美術館
12	ジョン・エヴァレット・ミレイ (1829-1896)	馬上の男性スード習作	1843-53年頃	鉛筆、ペンとインク・紙	31.8×21.8	ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館
13	ウィリアム・マルリディ (1786-1863)	裸体習作	1846年、1857年	黒と赤のチョーク・紙	49.5×35.6	テイト
14	ウィリアム・マルリディ	裸体習作	1842年	黒と赤のチョーク・紙	50.8×35.6	テイト
15	オスカー・グスタフ・レイランダー (1813?-1875)	人生の二つの道	1857年	カーボン・プリント (オリジナル・ネガからのリプリント、1925年)	50.3×76.0	バース王立写真協会
16	ジョン・ワトソン (1853頃-1863活動)	裸体習作	1855年	アルビュメン・プリント (鶏卵紙)	33.7×26.1	ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館

Cat. no.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横)cm	所蔵
第2部 古典の美を求めて						
17	アルフォンス・ルグロ (1837-1911)	クビドとプシュケ	1867年	油彩・カンヴァス	116.8×141.4	テイト
18	フレデリック・レイトン (1830-1896)	パン	1856年	油彩・カンヴァス	152.4×62.2	個人蔵(レイトン・ハウス美術館寄託)
19	エドワード・ジョン・ポインター (1836-1919)	アンドロメダ	1869年	油彩・カンヴァス	51.0×35.8	テイト
20	アルバート・ムーア (1841-1893)	ヴィーナス	1869年	油彩・カンヴァス	159.8×76.1	ヨーク市美術館
21	アーサー・ヒル (1858-1893活動)	囚われのアンドロメダ	1876年	油彩・カンヴァス	89.5×43.8	ラッセル=コートツ美術館, ボーンマス
22	エドワード・ジョン・ポインター (1836-1919)	ディアデーマを結ぶ少女	1884年	油彩・カンヴァス	51.0×50.9	ロイヤル・アルバート記念美術館, エクセター
23	フレデリック・レイトン (1830-1896)	プシュケの水浴	1889-90年頃	油彩・カンヴァス	189.2×62.2	テイト
24	ジョージ・フレデリック・ウォッツ (1817-1904)	プシュケ	1880年	油彩・カンヴァス	188.8×59.7	テイト
25	チャールズ・ヘイゼルウッド・シャノン (1863-1937)	ヴィーナスの水浴	1898-1904年	油彩・カンヴァス	146.0×97.8	テイト
26	エドワード・ジョン・ポインター (1836-1919)	アスクレピオスの診察	1880年	油彩・カンヴァス	151.1×228.6	テイト
27	エドウィン・ロング (1829-1891)	選ばれし五人	1885年	油彩・カンヴァス	152.4×243.8	ラッセル=コートツ美術館, ボーンマス
28	ローレンス・アルマ=タデマ (1836-1912)	お気に入りの習慣	1909年	油彩・板	66.0×45.1	テイト
29	ジョン・テニエル (1820-1914)	ピグマリオンと彫像	1878年	水彩・紙	58.4×36.5	ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館
30	エドワード・リンリー・サンボーン (1844-1910)	「英国の良識婦人の規範」 【パンチ】誌1885年10月24日	1885年	木版画・紙	21.0×17.8	リンリー・サンボーン・ハウス

Cat. no.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横)cm	所蔵
第3部 ヌードとの私的な関係						
31	ダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ (1828-1882)	ヴェヌス・ヴェルティコルディア (心変わりを誘う ヴィーナス)	1864-68年	油彩・カンヴァス	83.8×71.2	ラッセル=コーツ美術館, ボーンマス
32	ドロシー・テナント (スタンレー夫人) (1855-1926)	アモルの死	1888年	油彩・カンヴァス	22.9×33.3	個人蔵
33	エドワード・ジョン・ポインター (1836-1919)	外洋へ	1886年	油彩・カンヴァス	49.5×49.5	テイト
34	ジョン・シンガー・サー ジェント (1856-1925)	浜辺の裸の少年	1878年	油彩・板	26.8×35.1	テイト
35	フレデリック・レイトン (1830-1896)	人物習作	1882年頃	黒と白のチョーク・紙	27.3×26.8	レイトン・ハウス美術館
36	フレデリック・レイトン	《夏のまどろみ》 人物習作	1893-94年頃	黒と白のチョーク・紙	28.2×37.0	レイトン・ハウス美術館
37	フレデリック・レイトン	《夏のまどろみ》 着衣の女性習作	1894年頃	黒と白のチョーク・紙	28.2×37.0	レイトン・ハウス美術館
38	シメオン・ソロモン (1840-1905)	花嫁と花婿、悲しき アモル	1865年	鉛筆・紙	24.8×17.1	ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館
39	シメオン・ソロモン	ソクラテスと守護精	1865年頃	ペンとインク・紙	24.8×12.7	ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館
40	チャールズ・リケッツ (1866-1931)	おとおかげ 『ダイヤル』誌口絵	1886年	リトグラフ・紙	20.0×13.7	テイト
41	チャールズ・リケッツ	オイディプスとスフィンクス	1891年	ペンとインク・紙	23.6×15.5	トゥリー・ハウス美術館
42	オーブリー・ピアズリー (1872-1898)	ミュリナーにセックスをせがむキネシアス	1896年	ペンとインク・紙	26.1×17.9	ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館
43	オーブリー・ピアズリー	せっかちな間男	1896年	ペンとインク・紙	18.2×9.8	ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館
44	ジュリア・マーガレット・キャメロン (1815-1879)	キューピッドの光の 鉛筆	1870年	アルビュメン・プリント (鶏卵紙)	33.0×29.0	バース王立写真協会
45	ルイス・キャロル (チャールズ・ラトウィ ッジ・ドジソン) (1832-1898)	白い崖を背景にした ベアトリス・ハッチ	1873年	複製写真(写真に彩色)	14.0×15.2	ローゼンバック博物館・図書館, フィラデルフィア
46	ルイス・キャロル	横たわるイヴリン・ハッチ	1879年頃	複製写真(オリジナルは 湾曲したガラスに感光乳 剤、裏面に油彩でハイラ イト処理、その裏から油 彩を施したもう1枚の湾 曲したガラスを重ねる)	15.2×10.8	ローゼンバック博物館・図書館, フィラデルフィア
47	ロバート・トンブソン・ クローシェイ (1817-1879)	トルコ風呂の二人の 男	1866-68年頃	コロジオン・ポジティブ	13.8×11.2	ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館

Cat. no.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横)cm	所蔵
48	ヴィルヘルム・フォン・グレーデン (1856-1931)	ナポリの風景	1910年	アルビュメン・プリント (鶏卵紙)	27.0×36.0	横浜美術館 (*東京会場のみ出品)
49	グリエルモ(ヴィルヘルム・フォン)・プリュシヨウ (1852-1930)	二人の裸の少年	1900年頃	複製写真(オリジナルはゼラチン・シルバー・プリント)	22.3×16.8	ウェルカム・ライブラリー, ロンドン
50	フランク・ミドウ・サトクリフ (1853-1941)	ウォーター・ラッツ	1886年	カーボン・プリント	24.5×29.0	バース王立写真協会
51	ピーター・ヘンリー・エマーソン (1856-1936)	ウォーター・ベイズ 【ノーフォーク湖沼地の詩】挿図	1887年	フォトグラヴェール	15.9×12.2	バース王立写真協会
52	エドワード・リンリー・サンボーン (1844-1910)	肘掛け椅子に座るリンリー・ベティグラー	1889年	アルビュメン・プリント (鶏卵紙)	10.4×16.2	リンリー・サンボーン・ハウス
53	エドワード・リンリー・サンボーン	テーブルに横たわるモード・イーストン	1891年	プラチナ・プリント	12.0×17.2	リンリー・サンボーン・ハウス
54	エドワード・リンリー・サンボーン	肘掛け椅子に座るモード・イーストン	1891年	ガラス原板から現代の技法でプリント	10.2×15.9	リンリー・サンボーン・ハウス
55	エドワード・リンリー・サンボーン	ブルチネッラに扮したモード・イーストン	1891年	オリジナル・ネガから密着焼きしたゼラチン・シルバー・プリント、2000年	21.4×16.4	リンリー・サンボーン・ハウス
56	エドワード・リンリー・サンボーン	肩を抱き合うミス・ダーバンとミセス・キング	1893年	サイアノタイプ	18.0×11.0	リンリー・サンボーン・ハウス
57	エドワード・リンリー・サンボーン	ジブシーの衣装の「L.G」	1898年	サイアノタイプ	11.9×16.4	リンリー・サンボーン・ハウス
58	エドワード・リンリー・サンボーン	後ろ手を組みテーブルの上に立つドロシー	1903年	サイアノタイプ	12.5×9.4	リンリー・サンボーン・ハウス
59	エドワード・リンリー・サンボーン	両腕を広げ、左足を箱に乗せてテーブルの上に立つドロシー	1903年	サイアノタイプ	12.2×9.3	リンリー・サンボーン・ハウス
60	エドワード・リンリー・サンボーン	頭を下げ、手を眼に当ててテーブルの上に立つドロシー	1903年	サイアノタイプ	11.9×9.2	リンリー・サンボーン・ハウス
61	エドワード・リンリー・サンボーン	ベチコートで膝上までたくし上げる女性の下半身	1904年	サイアノタイプ	11.8×8.9	リンリー・サンボーン・ハウス
62	エドワード・リンリー・サンボーン	ベチコートをウエストまでたくし上げる女性の下半身	1904年	サイアノタイプ	9.9×8.0	リンリー・サンボーン・ハウス
63	エスミ・コリングズに帰属	ヴィクトリア朝婦人の私室	1896年 イギリス	35mmモノクロ、サイレント・フィルム	45秒	ブリティッシュ・フィルム・インスティテュート
64	パテ兄弟社	画家とモデル	1903年 フランス	35mmモノクロ、サイレント・フィルム	25秒	パテ・アーカイヴ, フランス

Cat. no.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横)cm	所蔵
65	パテ兄弟社	フランス女性の入浴	1903年 フランス	35mmモノクロ、サイレント・フィルム	20秒	パテ・アーカイヴ、フランス
66	パテ兄弟社	いたずら好きな画家	1899年 フランス	35mmモノクロ、サイレント・フィルム	1分23秒	パテ・アーカイヴ、フランス
第4部 画壇のセンセーション						
67	ハーバート・ドレイパー (1863-1920)	イカロス哀悼	1898年	油彩・カンヴァス	182.9×155.6	テイト
68	ハーバート・ドレイパー	ユリシーズとセイレーン	1909年	油彩・カンヴァス	177.0×213.5	ファレンス・アート・ギャラリー、ハル市美術館
69	エドワード・マシュー・ヘイル (1852-1924)	プシュケと玉座のウエヌス	1883年	油彩・カンヴァス	198.8×88.9	ラッセル=コートツ美術館、ボーンマス
70	ジョン・コリア (1850-1934)	マイナデス	1886年	油彩・カンヴァス	178.0×270.0	サウス・ロンドン美術館
71	ジョン・コリア	まじない	1887年	油彩・カンヴァス	188.0×139.7	ラッセル=コートツ美術館、ボーンマス
72	ローレンス・コウ (1869-1913)	ウエヌスとタンホイザー	1896年頃	油彩・カンヴァス	141.8×243.0	ブライトン美術館
73	ジョン・ウィリアム・ウォーターハウス (1849-1917)	聖女ユーラリア	1885年	油彩・カンヴァス	188.6×117.5	テイト
74	フィリップ・ハモジェニース・コールドロン (1833-1898)	ハンガリーの聖エリーザベットの禁欲の行	1891年	油彩・カンヴァス	153.0×213.4	テイト
75	ハーバート・シュマルツ (カーマイケル) (1857-1935)	殉教—「キリスト教徒はライオンの餌食に！」	1888年	油彩・カンヴァス	162.6×110.5	個人蔵
76	アーネスト・ノーマンド (1857-1923)	奴隷の身の苦汁	1885年頃	油彩・カンヴァス	136.5×197.5	ブラッドフォード美術館
77	アーネスト・ノーマンド	捕囚	1895年頃	油彩・カンヴァス	184.0×307.0	王立コーンウォール美術館、トルアロウ
78	ジョージ・フレデリック・ウォッツ (1817-1904)	愛と生	1885年	油彩・カンヴァス	222.2×121.9	テイト
79	アニー・スウィナトン (旧姓ロビンソン) (1844-1933)	クビドとプシュケ	1891年	油彩・カンヴァス	145.0×89.0	オールダム美術館
80	アンナ・リー・メリット (1844-1930)	締め出された愛	1889年	油彩・カンヴァス	115.6×64.1	テイト

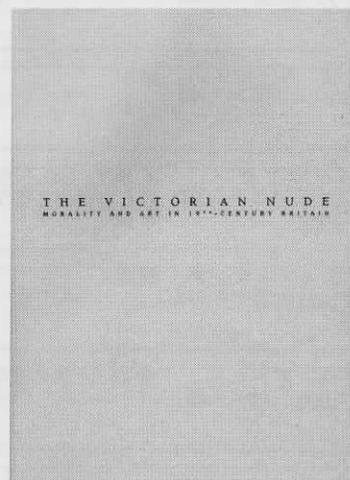
Cat. no.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横)cm	所蔵
81	アーサー・ハッカー (1858-1919)	雲	1901年	油彩・カンヴァス	127.7×130.0	ブラッドフォード美術館
82	ジョージ・フレデリック・ウォッツ (1817-1904)	イヴの誕生	1875-92年頃	油彩・カンヴァス	257.8×116.8	テイト
83	アニー・スウィナトン (旧姓ロビンソン) (1844-1933)	生まれ出ざる希望	1904年	油彩・カンヴァス	57.0×51.9	テイト
第5部 新しい時代へ						
84	ウィリアム・ストット (1857-1900)	野に咲く花	1881年	油彩・カンヴァス	82.0×48.5	オールダム美術館
85	テオドール・ルーセル (1847-1926)	読書する少女	1886-87年	油彩・カンヴァス	152.4×161.3	テイト
86	ウィリアム・オーベン (1878-1931)	ヌード習作	1906年	油彩・カンヴァス	56.5×81.3	リーズ市美術館
87	ウィリアム・オーベン	イングリッシュ・ヌード	1900年	油彩・カンヴァス	91.8×71.9	ミルデュラ・アーツ・センター・コレクション
88	グエン・ジョン (1876-1939)	ヌードの少女	1909-10年	油彩・カンヴァス	44.5×27.9	テイト
89	ウォルター・リチャード・シッカート (1860-1942)	髪を洗う女	1906年頃	油彩・カンヴァス	45.7×38.1	テイト
90	ウォルター・リチャード・シッカート	オランダ娘	1906年頃	油彩・カンヴァス	51.1×40.6	テイト
91	フィリップ・ウィルソン・ステリア (1860-1942)	座る裸婦—黒い帽子	1900年頃	油彩・カンヴァス	50.8×40.6	テイト
92	フィリップ・ウィルソン・ステリア	ヴィーナスの化粧	1898年	油彩・カンヴァス	255.3×183.5	テイト
93	フィリップ・ウィルソン・ステリア	眠り	1898年頃	油彩・カンヴァス	89.5×132.1	テイト
94	フランク・カドガン・クーバー (1877-1958)	天から「輝く白い衣」を授かる聖アグネス	1905年	油彩・カンヴァス	74.3×45.1	テイト
95	ウィリアム・ストラング (1859-1921)	誘惑	1899年	油彩・カンヴァス	122.0×137.2	テイト
96	ウィリアム・ストット (1857-1900)	ヴィーナスの誕生	1887年	油彩・カンヴァス	182.8×182.8 (円形)	オールダム美術館

Cat. no.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(縦×横)cm	所蔵
97	ヘンリー・スコット・テューク (1858-1929)	ヌードのイタリア人少年	1881年頃	油彩・木片	21.6×17.4	テューク・コレクション, 王立 コーンウォール工 芸技術協会
98	ヘンリー・スコット・テューク	《ある夏の朝》習作	1886年	油彩・板	27.4×21.9	テューク・コレクション, 王立 コーンウォール工 芸技術協会
99	ヘンリー・スコット・テューク	八月の青	1893-94年	油彩・カンヴァス	121.9×182.9	テイト

☆No48は東京会場のみのお品



B2ポスター



図録

## 2 企画展示

### (1) 企画展

神戸市立博物館名品展 ～文化交流の華～

8月17日(土)～9月16日(月・祝)

博物館の再開を記念して、当館所蔵品の中から各ジャンルの名品を選んで展示した。国宝桜ヶ丘銅鐸・銅戈(常設展示)は、保存修理を施す前のレプリカを用いて、発見直後のようすを再現展示した。

No.	資 料 名	員 数	作 者 等	時 代
《考古資料》				
1	桜ヶ丘銅鐸・銅戈(保存修理前状態の複製)	21口		原品・弥生時代中期
2	広型銅戈	1口		弥生時代後期
3	頭椎大刀	1振		古墳時代後期
《歴史資料》				
4	太山寺旧蔵 止観輔行伝印決・法華玄義釈籤	各10帖	叡山版	鎌倉時代 弘安2年(1279)他・弘安4年(1281)他
5	一遍上人絵伝(断簡)	1幅		南北朝時代 永徳元年(1381)頃
6	高田屋嘉兵衛書状	1巻		江戸時代 文化9年(1812)
7	神戸外国人居留地計画図	1幅	J. W. ハート	明治5年(1872)
8	神戸名所写真帳・日本名所風俗写真帳1	2冊	日下部金兵衛	明治時代中期
《美術資料》				
9	泰西王侯騎馬図(重要文化財)	4曲1隻		江戸時代初期
10	四都図・世界図(重要文化財)	8曲1双		江戸時代初期
11	聖フランシスコ・ザヴィエル像(重要文化財)	1面		江戸時代初期
12	都の南蛮寺図	1面	狩野宗秀筆	桃山時代
13	南蛮屏風(重要文化財)	6曲1双	狩野内膳筆	桃山時代
14	南蛮人洋犬蒔絵硯箱	1合		桃山時代
15	南蛮人蒔絵鞍	1背		桃山時代 慶長9年(1604)

No.	資 料 名	員 数	作 者 等	時 代
16	貝貼り書筆筒	1点		桃山時代～江戸時代初期
17	朝鮮通信使来朝図	1幅	羽川藤永筆	江戸時代 寛延元年(1748)頃
18	豊春・政美浮絵付き のぞきからくり	1点		江戸時代 明和～安永頃
19	西洋婦人図	1面	平賀源内筆	江戸時代
20	相州鎌倉七里浜図(重要文化財)	2曲1隻	司馬江漢筆	江戸時代 寛政8年(1796)
21	三園景	1面	司馬江漢画	江戸時代 天明3年(1783)
22	今戸瓦焼図	1幅	亜欧堂田善筆	江戸時代
23	染付・色絵芙蓉手V.O.Cマーク入り皿	2枚		江戸時代
24	グラヴェールV.O.Cマーク入り吊り行灯	1点		江戸時代
25	切子藍被せ栓付きガラス瓶(薩摩系)	2合		江戸時代後期～明治時代前期
26	更紗尽し掛物	1幅	インド更紗	17-18世紀(江戸時代)
《古地図資料》				
27	世界都市図帳	3冊	G. ブラウン, F. ホーヘンベルフ	1572年～1618年
※28	ファルク ヨーロッパ図・アジア図	2面	G. ファルク	1695年頃
※29	世界四大洲図・四十八国人物図屏風	6曲1双		江戸時代後期
30	伊能小国 西日本図	1舗	伊能忠敬	江戸時代 文政4年(1821)
31	源内焼南北アメリカ図皿, 源内焼ユーラシア・アフリカ図皿	2枚		江戸時代中期
32	日本地図印籠	1点		江戸時代後期

※ No28, 29は1Fホールで展示

(2) ギャラリー

展 覧 会 名	会 期	内 容
神戸ゆかりの芸術家たち	8月1日(木)～ 10月6日(日)	村上華岳「観音之図」(平成14年度寄贈)を初公開。三木朋太郎、林重義、川西英、別車博資、田村孝之介、川端謹次、小松益喜ら神戸ゆかりの芸術家の作品19点を展示した。
神戸の書	1月8日(水)～ 2月5日(水)	神戸と深い関わりをもちながら近代書道をリードした墨象の上田桑鳩・宇野雪村、かな書の安東聖空・深山龍洞の作品を展示した。
古写真に見る神戸 —一人のイギリス人と 三人のドイツ人—	2月8日(土)～ 3月30日(日)	開港以来、神戸を拠点に活躍した外国人のうち、イギリス人グループとドイツ人シュトゥッケン・デラcamp・レファートが残した写真から、外国人たちのくらしぶりや神戸の風景を展示した。

「神戸ゆかりの芸術家たち」 出品目録

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	備考
1 村上 華岳	観音之図	1932(昭和7)年頃	紙本墨画	22.9×26.2	平成14年度(松本鈴代氏)寄贈
2 三木朋太郎	ヴェトイユ風景 A	1928(昭和3)年	油彩・キャンバス	60.2×73.1	平成5年度(今井徳七氏)寄贈
3 林 重義	カーニュ城址	1931(昭和6)年	油彩・カルトン	59.8×72.0	
4 川西 英	曲馬	1928(昭和3)年	木版多色・紙	28.3×47.0(画面)	昭和54年度(川西檜枝氏)寄贈
5 川西 英	室内の静物	1937(昭和12)年	木版多色・紙	87.0×87.0(タ)	昭和54年度(川西檜枝氏)寄贈
6 川西 英	洋傘のある静物	1942(昭和17)年	木版多色・紙	47.4×33.0(タ)	昭和54年度(川西檜枝氏)寄贈
7 川西 英	アンビル・コーラス	1961(昭和36)年	木版多色・紙	47.7×32.9(タ)	昭和54年度(川西檜枝氏)寄贈
8 別車 博資	鯉川筋 神戸画廊	1932(昭和7)年	水彩・紙	22.2×28.0	昭和56年度(別車千代子氏)寄贈
9 別車 博資	三宮風景	1935(昭和10)年	水彩・紙	38.9×51.4	平成2年度(別車千代子氏)寄贈
10 別車 博資	港祭の日	1949(昭和24)年頃	水彩・紙	24.8×34.5	昭和56年度(別車千代子氏)寄贈
11 別車 博資	相楽園の秋	1963(昭和38)年	水彩・紙	26.0×37.3	昭和56年度(別車千代子氏)寄贈
12 別車 博資	竹林のある村の風景	1975(昭和50)年	水彩・紙	56.2×76.6	昭和56年度(別車千代子氏)寄贈
13 田村孝之介	湯殿	1947(昭和22)年	油彩・キャンバス	116.7×90.9	昭和62年度購入
14 田村孝之介	青い敷物の裸婦	1979(昭和54)年	油彩・キャンバス	116.7×90.9	昭和59年度購入
15 川端 謹次	潮風	1955(昭和30)年	油彩・キャンバス	145.5×112.3	神戸市蔵(昭和32年度寄贈)
16 川端 謹次	一の谷風景	1960(昭和35)年	油彩・キャンバス	45.5×53.2	神戸市蔵(平成11年度川端皓孔氏寄贈)
17 小松 益喜	最後の異人館	1970～72 (昭和45～47)頃	油彩・キャンバス	130.3×162.0	昭和56年度購入
18 小松 益喜	煉瓦塀と異人館	1983(昭和58)年頃	油彩・キャンバス	72.0×90.5	
19 小松 益喜	神戸北野町・桃色の家	1969～70 (昭和44～45)年頃	油彩・キャンバス	60.5×72.8	昭和62年度(山野井信雄氏)寄贈

# 「神戸の書展」 出品目録

1.	上田 桑鳩	明月照積雪	昭和16年 (1941)	
2.	宇野 雪村	命 (MYŌ)	昭和57年 (1982)	毎日書道展
3.	安東 聖空	万葉のうた (みなそこ)	昭和35年 (1960)	日展・日本芸術院賞
4.	〃	波音 (しののめの)	昭和44年 (1969)	日展
5.	〃	尾花 (ひとむらの)	昭和49年 (1974)	日展
6.	〃	さゆらぎ (深山木の)	昭和50年 (1975)	日展
7.	〃	さん彩	昭和51年 (1976)	日展
8.	〃	白萩 (つくばひや)	昭和52年 (1977)	日展
9.	〃	聖空百人一首 (小倉百人一首)	昭和53年 (1978)	聖空百人一首展
10.	〃	墨の香や	昭和54年 (1979)	現代書道二十人展
11.	〃	月雪花 (明月や 他二首)	昭和55年 (1980)	日展
12.	〃	やうやくに	昭和55年 (1980)	日本の書展
13.	深山 龍洞	昔がたり	昭和35年 (1960)	一楽書芸院展
14.	〃	つきの夜	昭和37年 (1962)	一東書道会展
15.	〃	歌一首	昭和37年 (1962)	毎日書道展
16.	〃	人麻呂旅の歌	昭和37~45年 (1962~70)	
17.	〃	与謝野晶子うた	昭和42年 (1967)	
18.	〃	よしの	昭和43年 (1968)	現代書道二十人展
19.	〃	若山牧水のうた	昭和50年 (1975)	和様書作家協会臨書と展開展
20.	〃	孤獨	昭和50年 (1975)	日本の書展
21.	〃	芭蕉俳句二句	昭和52年 (1977)	日展

# 「古写真に見る神戸 — 一人のイギリス人と三人のドイツ人 —」 出品目録

番号	名 称	年 代
イギリス人グループ (Arthur Hesketh Groom)		
(1)	神戸クラブにて	大正元年 (1912)
(2)	春日野外国人墓地	明治後期
(3)	オリエンタル・ホテル	明治中期
(4)	オリエンタル・ホテル	明治末期
(5)	グループ夫妻ら (六甲山の別荘にて)	明治後期～大正前期
(6)	六甲山のグループの別荘	明治末期～大正前期
(7)	駕籠で登った六甲山	明治後期
(8)	六甲山にて	1912年
(9)	六甲山の池でのスケート	明治36年 (1903)
(10)	六甲山での松茸狩り	明治後期～大正前期
(11)	H.E.ドーンと J.P.ワレン	大正4年 (1915)
(12)	神戸ゴルフ倶楽部	明治後期～大正前期
(13)	神戸ゴルフ倶楽部でのゴルフ風景	明治後期～大正前期
(14)	コース開き当日	明治40年 (1907)
(15)	「六甲開祖之碑」の除幕式	明治45年 (1912) 6月23日
	(1)・(2)、(5)～(15) 宮崎美子氏・松子氏寄贈	
	(1)～(15) 写真パネルで展示	
ドイツ人シュトゥッケン・デラカンブ・レファート		
1 シュトゥッケン (Edmund Stucken)		
(16)	クラブ・コンコルディアにて	明治36年 (1903) 1月23日
(17)	外国人居留地海岸通	明治4～5年 (1871～1872) 頃
(18)	布引から神戸港を望む	明治4～5年 (1871～1872) 頃
(19)	和田岬の灯台と砲台	明治4～5年 (1871～1872) 頃
	(16)～(19) Leo H.Ellis 氏・常持敦氏寄贈	
2 デラカンブ (Charles Lange de la Camp)		
(20)	デラカンブ商会内部	明治中期～後期
(21)	須磨のデラカンブ邸にて	明治後期
(22)	須磨のデラカンブ邸にて	明治後期
(23)	水害直後の神戸駅付近	明治29年 (1896)
	(20)～(23) 松尾一郎氏寄贈	
	(20)・(23) 写真パネルで展示	
3 レファート (Otto Refardt)		
(24)	レファート邸	明治後期～大正初期
(25)	香櫨園～ピクニック	大正2年 (1913)
(26)	クラブ・コンコルディア	昭和2年
(27)	クラブ・コンコルディア内部	昭和2年
	(24)～(27) Walter Hermann Refardt 氏寄贈	

(3) 館外企画展示

浮世絵のなかの神戸 —失われたイメージを求めて—

7月18日(土)～8月6日(火) こうべまちづくり会館ギャラリー

この展覧会では、“神戸再発見”を基本のコンセプトとして、歴史が育んできた過去の表情～イメージ～を神戸市立博物館所蔵の浮世絵版画を用いて紹介した。

[出品リスト]

作 品 名	作 者	年 代	刷 り	サ イ ズ	枚 数	コレクシヨ
<b>イメージⅠ 『平家物語』～源氏と平家～ 12点</b>						
1. 福原殿舎怪異之図	葛飾北為画	天保14年(1843)～弘化4年(1847)	木版色刷	37.2×75.9	3枚続	
2. 清盛布引滝遊覧 義平靈難波 討図	歌川芳房画	安政3年(1856)	木版色刷	37.4×76.4	3枚続	
3. 新形三十六怪撰 布引滝悪源太義平靈討難波次郎	月岡芳年画	明治22年(1889)	木版色刷	36.5×25.1	1枚	
4. 一ノ谷大合戦 鷲尾三郎案内 して鶴越の裏手を越る図	月岡芳年画	文久2年(1862)	木版色刷	36.0×72.9	3枚続	
5. 義経之軍兵一ノ谷逆落之図	歌川国芳画	天保元年(1830)～天保13年(1842)	木版色刷	35.8×72.2	3枚続	
6. 摂州一之谷写真	歌川貞秀画	安政4年(1857)	木版色刷	36.2×71.7	3枚続	I
7. 一ノ谷合戦	月岡芳年画	明治前期	木版色刷	24.7×71.5	縦2枚続	
8. 無官の太夫敦盛 熊谷次郎直実組討の図	歌川豊国画	文化12年(1815)～文政7年(1824)	木版色刷	37.3×25.6	1枚	
9. 源平一ノ谷合戦ノ図	歌川芳虎画	天保14年(1843)～弘化4年(1847)	木版色刷	36.8×76.9	3枚続	
10. 生田森追手源平大合戦	歌川国芳画	天保14年(1843)～弘化4年(1847)	木版色刷	36.0×74.0	3枚続	N
11. 耀武八景 須磨寺晩鐘	歌川国芳画	天保元年(1830)～天保13年(1842)	木版色刷	37.2×25.2	1枚	
12. 播州須磨寺若木桜ノ図	月岡芳年画	明治3年(1870)	木版色刷	37.2×75.6	3枚続	
<b>イメージⅡ 『太平記』～楠公・義貞そして尊氏～ 6点</b>						
13. 敏馬浦焼打之図	歌川芳虎画	弘化4年(1847)～嘉永5年(1852)	木版色刷	35.0×70.6	3枚続	M
14. 太平記合戦之図	歌川芳虎画	天保14年(1843)～弘化4年(1847)	木版色刷	35.8×74.0	3枚続	M
15. 兵庫合戦遠矢之図	歌川芳虎画	万延元年(1860)	木版色刷	36.7×75.5	3枚続	M
16. 楠湊川大合戦之図	歌川芳虎画	弘化4年(1847)～嘉永5年(1852)	木版色刷	36.2×75.0	3枚続	N
17. 摂州兵庫求塚合戦	歌川芳虎画	弘化4年(1847)～嘉永5年(1852)	木版色刷	36.4×76.2	3枚続	M
18. 摂津名所図会 卷之七	秋里籬島	寛政10年(1798)成立	木版墨刷	18.2×12.2	1冊 (12冊の内)	
<b>イメージⅢ 名所・伝説・歌枕 12点</b>						
[須磨]						
19. 中納言平朝臣左遷須磨浦逢 村雨松風二蠻戯図	月岡芳年画	明治初期	木版色刷	33.4×47.2	2枚続	B
20. 源氏須磨之浦	三代豊国・二代広 重合作	元治元年(1864)	木版色刷	36.9×74.4	3枚続	
21. 四季景色之内秋艶源氏須磨宵月 [舞子の浜]	二代歌川国貞画	文久元年(1861)	木版色刷	35.6×74.3	3枚続	
22. 六十余州名所図会播磨舞子の浜	歌川広重画	19世紀中期	木版色刷	35.1×22.9	1枚	
23. 皇国美人名処合 播州舞子の浜 [布引滝]	二代長谷川貞信画	明治時代初期	木版色刷	37.5×25.3	1枚	I
24. 諸国名所百景 摂州布引の瀧	二代歌川広重画	安政6年(1859)	木版色刷	36.1×24.7	1枚	I
25. 摂州神戸布引滝より海岸を見る図 [兵庫]	二代長谷川貞信画	明治時代初期	木版色刷	14.3×35.5	1枚	I
26. 西国名所之内 兵庫磯の町	歌川貞秀画	19世紀中期	木版色刷	21.9×15.2	1枚	
27. 摂津名所図会 卷之八	秋里籬島	寛政10年(1798)成立	木版墨刷	18.2×12.2	1冊 (12冊の内)	
[有馬]						
28. 山海見立相撲摂津有馬山	歌川広重画	安政5年(1858)	木版色刷	24.1×36.3	1枚	I
29. 摂州有馬湯女	魚登軒春芝画	江戸時代後期	木版色刷	37.4×26.9	1枚	
30. 摂津名所図会 卷之九	秋里籬島	寛政10年(1798)成立	木版墨刷	18.2×12.2	1冊 (12冊の内)	

註 コレクション名の内Nは新原コレクション、Mは村上コレクション、Iは池長コレクション、Bは別車コレクションを示す。

### 3 学習室・図書室

#### (1) 学習室

昭和57年の開館以来親しまれてきた1階の学習室であるが、開館20周年を機に大幅に改修し、新たな学習室として、平成14年8月にリニューアルオープン。

改修にあたっては、博物館施設における展示手法の進展や学校教育との連携などを視野に入れ、特に子どもの視点に立って、「気づきと学びの『交流・体感』学習室」を基本コンセプトに設定した。常設展示では十分に展示・表現できない分野を補足するためのアイテムを準備し、来館者が様々な体験的活動をとおして博物館資料の持つおもしろさや楽しさに出会いながら、「気づき」と「学び」の環境空間の提供をめざしている。

学習室全体は、[触れて学ぶコーナー] [見るコーナー] [考えるコーナー] の3つのコーナーで構成されている。

#### ■触れて学ぶコーナー

ハンズオンプログラムを中心に、「触れる」「のぞく」「試す」「鳴らす」などの主体的行為によって体感・体験できる学習プログラムを展示している。ゆるやかに2つのゾーンを設け、銅鐸や土器などの考古資料を活用した「チャレンジ考古ゾーン」と、南蛮屏風パズルやのぞき眼鏡などの当館所蔵資料を活用した「チャレンジ名品ゾーン」で構成されている。

またコーナー全体を、壁面展示部分と可動式の「引き出し情報ワゴン」12台の配置により空間構成し、学習内容や学習形態等によっては、必要な情報ワゴン同士の組み合わせや収納などにより、いろいろなバリエーションで活用できる空間となっている。

#### 展示しているハンズオンプログラム

- |            |  |
|------------|--|
| チャレンジ考古ゾーン | ・ 模造土器・模造埴輪に触れてみよう・考えてみよう (Q&A)<br>・ 手で見てみよう・竪穴住居模型の中を探索しよう<br>・ 銅鏡に写してみよう・模造農具を持ち上げてみよう<br>・ 復元銅鐸を鳴らしてみよう・銅鐸絵画の拓本をとろう<br>・ 古代ファッションを体験しよう |
| チャレンジ名品ゾーン | ・ 錦絵を刷ってみよう・南蛮屏風パズルを完成させよう<br>・ のぞき眼鏡をのぞいてみよう  |



### ■見るコーナー

ここでは資料展示が困難な、動きのある祭りや生産物工程、建築物や空からの都市景観、神戸の歴史に関する資料などを映像で紹介している。それまではレーザーディスク検索方式であったが、全ての映像データを MPEG 2 形式でデジタル処理し、5 台の液晶モニターから全ての映像プログラムが選択・視聴できるようにシステムを全面改修した。音声による解説についても、日本語と英語の 2 カ国語に対応している。



### ■考えるコーナー

コンピュータ端末を 6 機設置し、うち 4 台ではクイズプログラムを、2 台では館蔵の名品案内プログラムを提供している。

クイズプログラムでは、神戸に関する事柄や博物館資料に関するクイズを三択形式で出題。各コース 5 題ずつの全 19 コースから選択できるようになっている。

館蔵名品案内プログラムでは、当館所蔵の名品 100 点の資料に関する写真と解説を、「原始・古代の神戸と日本」「中・近世の神戸と日本」「近代の神戸と日本」「古い地図 描かれた日本と世界」「南蛮美術」「江戸時代の絵画」「江戸時代の工芸」の 7 つのジャンルから検索して見ることができる。

## (2) 図書室

神戸、東西文化交流、考古、南蛮・紅毛美術に関する書籍の 4 分野を中心に、雑誌・辞典・豪華本・全集など本館の基本テーマに関するものを収集している。

館内の展示部門の基礎的理解を深めていきたい人、専門的に探求しようとする人たちのために気安く利用できる約 5400 冊を揃えた開架式の図書室である。

#### 4. 普及事業

##### 1. 博物館独自の事業

(1) 博物館たんけん隊	15. 1. 19			116人	
(2) 夏休み土器づくり教室	14. 8. 1	成形		18人	
	8. 2	成形		9人	
	8. 9	焼成		4人	
	8. 12	展示作業		21人	
	8. 13~31	展覧会			
(3) ミュージアム講座					
10. 17 「知られざるヴェルサイユ」		岡 学芸員		103人	
11. 14 「池長孟と牧野富太郎」		勝盛学芸員		83人	
12. 12 「兵庫津の都市空間をさぐる」		高久学芸員		81人	
1. 9 「地図へのまなざし」		小野田学芸員		76人	
2. 13 「『ヴィクトリアン・ヌード』をより楽しむために」					
		金井学芸員		84人	
3. 13 「横穴式石室とその時代」		富山学芸員		74人	
(4) ジュニア・ミュージアム講座					
第7回 「昔のカメラに挑戦！」	10. 5			5人	
	「こどものための浮世絵入門2002」	11. 16		9人	
	「let's try 南蛮屏風」	12. 14		7人	
第8回 「考古学ーチャレンジ まつりの道具づくり」					
	「勾玉づくりに挑戦しよう！」	1. 11		25人	
	「古代の音色ー土笛をつくろう」	2. 2		18人	
	「let's try オリジナル銅鐸」	3. 8		11人	
(5) 講座 「博物館を楽しむ」					
「近代『神戸』の実像をさぐる」					
「仮製地図地形図からみた近代『神戸』の村・町」	2. 14	小野田学芸員		16人	
「むかしの神戸をたどるー古写真と絵地図からー」	2. 21	田井学芸員		14人	
「地図と絵画に見る近代『神戸』」	2. 28	塚原学芸員		14人	
(6) 特別講演会					
○「華麗なる宮廷 ヴェルサイユ展」	10. 12			175人	
	11. 9			110人	
	11. 30			110人	
○「テイト・ブリテン発 ヴィクトリアン・ヌード展」					
	2. 8			100人	
	3. 21			98人	
(7) 学校団体受入数					
幼稚園	2園	85人	小学校	31校	1,976人
中学校	51校	3,333人	高等学校	9校	735人
大学	9校	392人	専門学校	0校	0人
盲養護学校	3校	19人	(計)	105校	6,540人

##### 2. 共催事業

(1) こうべ歴史たんけん隊「居留地」	11・23			17人
---------------------	-------	--	--	-----

※ 複数回開催の講座等に関しては、延べ人数とした。

5. 事業一覧

月	常設展示室1～5	特別展示室1	南蛮美術館室	特別展示室2	ギャラリー	普及事業
4月	※4/1(月)～7/31(水) 外壁等改修工事のため臨時休館					
5月						
6月						
7月						
8月	日本と外国との文化交流のようすを神戸に焦点をあてながら展示	企画展 神戸市立博物館所蔵名品展 -文化交流の華- 8/17(土)～9/16(月)	特別展 『描かれた明治ニッポン-石版画(リトグラフ)の時代-』 8/17(土)～9/16(月) 27日間 6,364人	神戸ゆかりの芸術家たち展 8/1(木)～10/6(日)	夏休み土器づくり教室(8/1.2.9.12)	
9月						
10月		開館20周年記念特別展 『華麗なる宮廷 ヴェルサイユ展 -太陽王ルイ14世からマリー=アントワネットまで-』 10/12(土)～12/25(水) 65日間 250,967人		『神戸の書』 1/8(水)～2/5(木)		ジュニア・ミュージム講座 (10/5.11/16.12/14) ミュージアム講座 (10/17.11/14.12/12.1/9.2/13.3/13)
11月	こうべ歴史たんけん隊 (11/23)					
12月			『古写真に見る神戸-一人のイギリス人と三人のドイツ人-』 2/8(土)～3/30(日)	ジュニア・ミュージム講座 (1/11.2/2.3/8)		
1月				博物館たんけん隊 (1/19)		
2月	開館20周年記念特別展 テイト・ブリテン発世界巡回展 『ヴィクトリアン・ヌード -19世紀英国のモラルと芸術-』 2/8(土)～5/5(月・祝) 75日間 (14年度44日間28,151人 15年度31日間)		講座「博物館を楽しむ」 (2/14.21.28)			
3月						

特別展開催日数136日、開館日数186日

※臨時休館中に『神戸市立博物館優品選 浮世絵の中の神戸 失われたイメージを求めて』を、こうべまちづくり会館ギャラリーで開催 7/18(木)～8/6(火)

## 6 刊行物

平成14年度の刊行物

特別展図録	描かれた明治ニッポン	1,800円
	描かれた明治ニッポン(研究編)	800円
館藏品目録	美術の部No19 文書V-筏井家旧蔵書	200円
	歴史・考古の部No19 考古資料Ⅱ-柳田コレクションⅠ	200円
研究紀要	No19	500円
年報	No18(平成13年度)	500円
博物館だより	No76(平成14年4月)~No79(平成15年1月)	

## 刊行物一覧

### 研究紀要

No	発行年度	内 容
1	58(*83) 500円	ポルトガル地図学史上における日本地図の変遷 ウィロウパターンの起源と変遷について—18世紀輸出陶磁史の一視点— 航路図屏風考 貝貼り書筆筒
2	59(*84) 600円	狩野内膳考 江戸時代初期の日本図 安田雷州筆「赤穂義士報復図」と若干の銅版画作品をめぐって
3	60(*85) 品切	東播系中世須恵器生産の成立と展開—神出古窯址群を中心に— 播磨大蔵山遺跡1—縄文土器— 新収南蛮屏風について
4	61(*86) 800円	ヴィテ・レーウ号積載の芙蓉手磁器について—17世紀初頭におけるV.O.C.交易— 南波コレクション中の刊行諸国図について 十六~十七世紀初期の摂津国兵庫津史料について—種井家文書の紹介—
5	62(*87) 500円	一人のイギリス人の残したアルバムから—明治20年代前半の神戸外国人居留地の一側面— 渡辺鶴洲家襲蔵粉本の研究
6	63(*88) 450円	市街地に消えた古墳—念仏山古墳—
7	元(*89) 300円	播磨の古瓦—赤松啓介氏採集品より— 渡辺鶴洲研究資料補遺
8	2(*90) 300円	「石峯寺経塚」遺物の再検討 五輪塔形叢叢曼陀羅について—中世版木資料からの考察を中心に—
9	3(*91) 300円	江戸時代後期における輸出漆器の資料 神戸市立博物館所蔵頭椎太刀の保存処理 透過試験による頭椎太刀の観察
10	4(*92) 300円	『伊能図』に関する若干の考察 鳩谷天愚孔平伝—司馬江漢周辺の一奇人—
11	5(*93) 500円	A.H.グルーム1 —在日50年に及ぶ1人のイギリス人の足跡— J. ブラウの1645/46年版世界地図について 石峯寺如法大般若経について
12	7(*95) 500円	「大日本国地震之図」の資料紹介 阪神淡路大震災による被害と復旧
13	8(*96) 500円	神戸市立考古館史稿 神戸市立博物館所蔵経筒の材質について 銅鑄製経筒の保存処理 P. カエリウス1609年版世界地図をめぐって 播州村上家文書について—特別展「鎖国長崎貿易の華」補遺—
14	9(*97) 500円	外国人と土地所有権 怪鳥カズワル江戸を歩く—寛政元年渡来のピクイドリ— 柳田義一氏蒐集 瓦経資料について
15	10(*98) 500円	中国の西湖景と日本の浮絵—阿英「閑話西湖景」洋片「発展史略」をめぐって— 貞秀=玉蘭齋ノート—地図および地図の作品への手がかりとして— 神戸市立博物館における学校との連携事業 初代玄々堂松本保居の銅版画

### 展覧会図録

開催年度	展覧会名	単価
57 (*82)	海のシルクロード 南波松太郎氏収集古地図の世界	2,000 品切
58 (*83)	神戸の文化財 びいどろ・ぎやまん展 古地図に見る世界と日本	1,200 品切 品切
59 (*84)	眼鏡絵と東海道五拾三次展 はるばるとオランダ古地図展 更紗の世界展	品切 品切 品切
60 (*85)	中国五千年の秘宝展—中国天津市文物展— 桃山時代の祭礼と遊楽	品切 品切
61 (*86)	ニューヨークメトロポリタン美術館特別出品 西洋の風景 狩人の夢—オーストラリア、アポリジニの世界—	1,700 1,300
62 (*87)	ニューヨークパブリックライブラリー所蔵 日本絵画名作展 神戸はじめ物語展 明治のガラス展—びいどろからガラスへ—	品切 品切 品切
63 (*88)	ジャワ更紗展 中世を旅する聖たち展—遍聖人と時宗— 卑弥呼の鏡展 アイルランドチェスタービーティーコレクション日本絵画名作展 神戸ゆかりの巨匠たち展	1,500 品切 品切 1,500 品切
元 (*89)	松方コレクション展 秋岡古地図コレクション名品展 小磯良平展	2,000 品切 品切
2 (*90)	THE びいどろ展—江戸時代のガラス粋と美— 隠元禅師と黄檗宗の絵画展 石峯寺展	1,900 品切 品切
3 (*91)	南蛮見聞録—桃山絵画にみる西洋との出会い—	品切
4 (*92)	銅鐸の世界—地の神への「いのり」— 中世の摺経展	品切 400
5 (*93)	花と鳥たちのパラダイス —江戸時代長崎派の花鳥画— 太山寺の名宝展 栄光のオランダ絵画と日本	2,000 2,000 品切
6 (*94)	鎖国長崎貿易の華—ギヤマン更紗唐革— 受贈記念上川世三郎コレクション—明治鉄道錦絵展	2,000 品切
7 (*95)	没後30年 川西英展	300
8 (*96)	オルセー美術館展ガイドブック 司馬江漢百科事展—生誕200年江戸時代のマルチタレント	品切 2,200
9 (*97)	日中歴史海道2000年展 日蘭交流のかけ橋展	2,000 2,000
10 (*98)	神戸淡路鳴門 近世の画家たち コメはじめ物語・古地図と絵解き展 有馬の名宝—蘇生と遊興の文化—	1,400 品切 2,000

研究紀要

No	発行年度	内 容
16	11('99) 500円	国立歴史民俗博物館特定研究南蛮関係資料研究班による 神戸市立博物館所蔵「聖フランシスコ・ザビエル像」の 調査に関する概要 大浪から国芳へ—美術にみる蘭書受容のかたち— 『岡山藩家老日置忠自筆御用勤書上』と神戸事件
17	12(2000) 500円	近代美術と地図—川上冬崖と岩橋教章— 語りかける図像—太山寺蔵「絹本着色愛染曼荼羅」をめ ぐって— 『御用唐木細工物雛形』について—近世後期長崎におけ る工芸史料の紹介—
18	13(2001) 500円	近世期兵庫津北浜における浜先地開発と屋鋪制の変化について 兵庫津遺跡における埋蔵文化財調査の現状 —発掘調査の成果と文献・絵図史料から考える近世都市景観の復元に 向けて— 古地図と版元-館藏品にみる江戸時代の地図出版について— 新出の毘蓋達那仏変相図について—高麗末期華嚴教仏画の一樣相— 昭和初期の神戸観光写真をめぐる I
19	14(2002) 500円	池長孟と牧野富太郎 太山寺所蔵の高麗国王発願金字写経 博物館と学校がさらに近づいていくために— 「連携授業」への取組・実践を中心として— 青貝細工壺型ナイフ入れに関する資料紹介 「万国絵図屏風」の原因について —1609年版 P. カエリウス世界地図の復元—

展覧会図録

開催年度	展覧会名	単価
11 ( '99)	居留地返還100周年記念 神戸横浜“開化物語” 絵図と風景—絵のような地図、地図のような絵—	1,800 1,800
12 (2000)	文化財保護法50年記念 海の考古学 びいどろ・ぎやまん・ガラス—江戸から明治・大正—	800 2000
13 (2001)	川西英の新・旧「神戸百景」 異国絵の冒険	1,500 2,000
14 (2002)	描かれた明治ニッポン 描かれた明治ニッポン (研究編)	1,800 800

図 録

発行年	図 録 名	単価
57('82)	常設展示あんない	品切
57('82)	国宝 桜ヶ丘 銅鐸銅戈	品切
57('82)	南蛮美術館図録	500
57('82)	東山魁夷 中国の旅展	品切
60('85)	館蔵名品図録	品切
63('88)	博物館総合案内	800
3('91)	館蔵名品図録	2,300
1('89)	松方コレクション西洋美術総目録	—
6('94)	古地図セレクション	2,000
9('97)	源平物語絵セレクション	2,000
10('98)	南蛮美術セレクション	2,000
12('00)	国宝桜ヶ丘銅鐸・銅戈	2,000

年 報

No	内 容	価格	No	内 容	価格
1	57, 58年度	700	11	5 年度	500
2	59年度	500	12	6 年度	500
3	60年度	700	13	7, 8 年度	800
4	61年度	600	14	9 年度	500
5	62年度	800	15	10年度	500
6	63年度	品切	16	11年度	500
7	元年度	900	17	12年度	500
8	2 年度	500	18	13年度	500
9	3 年度	500			
10	4 年度	500			



カレンダー

博物館だより

開館20周年記念特集号



博物館だより No.78

博物館だより No.78

館 蔵 品 目 録

No	発行年	地 図 の 部	価 格	美 術 の 部	価 格	考 古 ・ 歴 史 の 部	価 格
1	59 ('84)	南波コレクション 世界図・日本図	200	南蛮美術	100	古鏡	100
2	60 ('85)	南波コレクション 分国図・地方図・郡村図	200	黄檗美術・長崎派・長崎版画	400	引札	300
3	61 ('86)	南波コレクション 諸国図・都市図	300	江戸時代諸派	200	小学校教科書	300
4	62 ('87)	南波コレクション 江戸図・京都図・大坂図	300	浮世絵版画 I 江戸系	500	神戸市関係絵地図	300
5	63 ('88)	南波コレクション 外国関係図・北海道関係図	200	浮世絵版画 II 江戸系補遺・上方系 大坂系・雑系 石版画	400	古文書 I 深川家文書・上津上村関係 文書	400
6	1 ('89)	南波コレクション 道中関係図・寺社関係図・ その他	150	銅版画	300	写真・絵葉書 I	300
7	2 ('90)	新収外国製古地図	200	地図 文書 I 博覧会展覧会・横浜・浪速・ 神戸資料綴・開化雑絵・御固 ・外国人物図等・中華船破損 救助感謝状綴・輸出茶商標・ 駱駝図等綴・図書	200	考古資料 I	200
8	3 ('91)	秋岡コレクション 世界図・日本図・江戸図 都市図・諸国図等	200	近代絵画	200	写真・絵葉書 II	200
9	4 ('92)	秋岡コレクション 天文暦学関係図・暦	200	文書 II 川村家文書・村上家(阿蘭陀 宿)文書・川島家文書	200	引札 II	200
10	5 ('93)	秋岡コレクション 外国製地図・外国製図書	200	工芸品	200	神戸市関係絵地図 II	200
11	6 ('94)	秋岡コレクション 地理学関係書・測量関係書・ 漢籍(天文地理測量等)	200	文書 III 村上家文書・その他貿易文書	200	古文書 II 八田家文書・岡田家文書・木 村家文書・中村関係文書・山 路家文書・山口家文書	200
12	8 ('96)	秋岡コレクション 道中関係図・周辺地域図 (小笠原・漂流・航海・北海 道)・その他	200	文書 IV 林子平関係文書・絵図・版画 古文書・図書原稿類・その他	200	拓本・石造品・古鏡 II	200
13	9 ('97)	新収蔵古地図	200	文書 V 本木家文書邦文資料・同欧文 資料(『諸雑書集』)	200	写真・絵葉書 III	200
14	10 ('98)	(古地図資料は13号にて完結)		村上金次郎コレクション 楠正成および太平記関係資料	200	古文書 III 兼吉家文書	200
15	11 ('99)			別車博資浮世絵コレクション I 江戸・東京版行の浮世絵資料	200	写真・絵葉書 IV	200
16	12(2000)			別車博資浮世絵コレクション II 大坂・京版行の浮世絵資料	200	古文書 IV 住吉良運商社文書	300
17	13(2001)			朝田祥次郎役者絵コレクション I 大坂・京版行の浮世絵資料	100	古文書 V 酒造関係文書 1	200
18	14(2002)			朝田祥次郎役者絵コレクション II 江戸・東京版行の浮世絵資料	200	古文書 VI 酒造関係文書 2	200
19	15(2003)			文書 V 筏井家旧蔵書	200	考古資料 II 柳田コレクション I	200

# 収蔵資料

## 1 新収蔵資料

### (1) 受贈資料

桜ヶ丘6号銅鐸・復元品	1点	NHK 大阪放送局文化部
村上華岳筆 観音之図	1幅	松本鈴代
神戸付近大水害実況写真	袋付16枚	坂田泰
神戸の印象	袋付7枚	坂田泰
キリシタン禁令制札	1点	日本基督教団神戸聖愛教会
平高寅太郎旧蔵 山内容堂筆七言絶句	1点	平高恭平
川崎造船所葺合・兵庫工場関係絵葉書	11枚	藤田まさ子
Edm.シュトゥッケン氏旧蔵資料	9点	Leo H. Ellis 常持敦
池長孟関係写真	77点	池長廣
昭和13年阪神大水害関係写真・絵葉書	2件49枚	三輪登
太山寺絵葉書	6枚	中村千恵子
洋服仕立用巻尺・物差	3点	兼田朋一
レファート家資料	一括	Walter Hermann Refardt
別車博資作「初秋・宍粟の農家」	1面	伊勢上仁子
別車博資作「秋の鶴林寺」	1面	伊勢上仁子
別車博資作「箱根風景」	1面	伊勢上仁子
別車博資作「石の宝殿」	1面	伊勢上仁子

### (2) 購入資料

#### ア. 書画作品

洞楊谷筆	林和靖愛梅図	1幅
中国年画	福祿寿三星図	1幅
大久保忠恒筆	鷹に鴨図	1幅
熊斐筆	王母献寿図	1幅
鶴亭筆	雪梅図	1幅
森琴石筆	竺道生愛石図	1幅
吉田初三郎作	神戸（絵葉書）	5枚
福田眉仙筆	兵庫県大鳥瞰図	1幅
神原浩画	銀汀	1枚
神原浩画	銀閣寺	1枚

#### イ. 工芸品

イギリス・ダベンポート窯	染付花卉文スープチュリーン・レイドル	1合1点
ネーデルラント	手付きガラス水注	1点
有田・山口製	染付異人館に人力車大皿	1枚
日本製	切子長円形小皿	10枚
仁阿弥道八作	色絵阿蘭陀小皿	5枚
フランス・バカラ製	エッチング鍵文シャンパン脚付ガラス杯	10点
イギリス・ダベンポート窯	染付西洋風景図長円形皿	1枚
オランダ・マーストリヒト・ペトゥルス・レグウー窯	染付楼閣文蓋付碗	5合
オランダかボヘミア製	金彩花卉文ガラス皿	1枚
マルチガラス製	練上手ガラス深皿	2枚
中国景德鎮窯	染付楼閣山水に人物文皿（ヘルデルマルセン号積載）	1枚

ウ. 歴史資料

福原雨乞記	1冊
播磨国明石郡下村関係文書	一括
兵庫池尻村宝満寺図扇子	1本
幽松斎守周筆 撰州有馬山絵図	1枚
撰津国有馬郡二郎村文書	
兵庫津干鯛仲買仲間戎講印形帳	23点
灘大石村吉阪家文書	74点
兵庫本陣衣笠又兵衛家間取図	1枚
大坂・神戸外国人向商社申立書(写)	1冊
A.H.デア関係写真	2枚
池長通・斎藤正之撮影か 池長孟旧蔵写真帖	1帖
神戸市初等教育研究会図画部 水害スケッチ帖	1冊
神戸市関係絵葉書	58枚

エ. 書籍資料

ゴットフリート著 史的年代記	3冊
----------------	----

2 指定文化財等一覧

指定区分	指定年月日	指定番号	資料名称	員数	時代
国宝	昭和45.5.25	考第34号	桜ヶ丘銅鐸・銅戈群	21口	弥生時代中期
重要文化財	昭和28.3.31	絵第1257号	泰西王侯騎馬図	4曲1隻	江戸時代
重要文化財	昭和32.2.19	絵第1390号	織田信長像(古溪宗陳賛)	1幅	桃山時代 天正11年(1583)
重要文化財	昭和43.4.25	絵第1625号	四都図・世界図	8曲1双	江戸時代初期
重要文化財(附指定)	昭和45.6.17 (昭和56.6.5)	建第1771号	旧小寺家厩舎設計図他	68点	明治43年(1910) ※旧小寺家厩舎の附属指定
重要文化財	平成7.6.15	絵第1938号	南蛮屏風(狩野内膳筆)	6曲1双	桃山時代
重要文化財	平成9.6.30	絵第1957号	相州鎌倉七里ヶ浜図 (司馬江漢筆)	2曲1隻	寛政8年(1796)
重要文化財	平成12.6.27	絵第1974号	聖フランシスコ・ザヴィエル像	1面	江戸時代初期
重要美術品	昭和9.9.1		西洋二武人図・師父二童子図	2面	江戸時代初期
重要美術品	昭和23.4.27		伝福岡県内経塚出土遺物	10点	平安時代 永久5年(1117)
登録文化財	平成10.9.2	第28-0026号	神戸市立博物館 (旧横浜正金銀行神戸支店)	1棟	昭和10年(1935)

### 3 資料補修

資料名	数量	備考
越前近江糧道測量絵図（筏井家旧蔵資料）	1枚	本紙補修
石崎元徳筆 寿老人図（渡辺鶴洲家襲蔵粉本）	1枚	本紙補修 軸装
広渡湖秀筆 山水図（渡辺鶴洲家襲蔵粉本）	1枚	本紙補修 軸装
渡辺鶴洲筆 鍾馗図（渡辺鶴洲家襲蔵粉本）	1枚	本紙補修 軸装
渡辺鶴洲筆 大公望・張子房・諸葛孔明像（渡辺鶴洲家襲蔵粉本）	1枚	本紙補修 軸装
伝渡辺鶴洲筆 福祿寿三星図（渡辺鶴洲家襲蔵粉本）	1枚	本紙補修 軸装
斎藤雀亭筆 福祿寿三星図	1枚	本紙補修 軸装
川原慶賀筆 長崎港図 レプリカ	1点	額装
和田岬砲台関係文書	9件10舗	本紙補修 マット装
日本分国図（二）（南波コレクション）	68舗のうち34舗	本紙補修
池長美術館日記	1冊	和綴本仕立
中国年画（池長コレクション）	7枚	裏打ち
金赤ランプ	1点	火屋補修
神原 浩 「芝川梅林」「銀汀」「銀閣寺」	3面	額装
川西 英 油彩画（川西コレクション）	10点	伸展、木枠張り
川西 英 油彩画・木版画（川西コレクション）	2枚、20枚	マット装
前田藤四郎 「文楽人形」「きつつき」他2件	4面	額装
福田眉仙 「蓬萊峽」	1面	額装
空野求人 「白樺」	1面	額装
今竹七郎 「実のある櫛」	1面	額装
小松益喜・川西 英・前田藤四郎他（オリエンタルホテル旧蔵資料）	34枚	マット装

### 4 資料の特別利用

#### (1) 館外貸出

貸出先（会場）	展覧会名	開催期間	点数	資料名
神戸港振興協会（神戸海洋博物館）	常設展示	14.4.1-15.3.31	1	ブロンズ製平清盛像（西村公朝）
日本版画協会（東京都美術館）	日本版画協会第70回記念版画展	14.4.6-4.21	1	古道具屋（川西英）
兵庫県立近代美術館（兵庫県立美術館）	美術館の夢	14.4.6-6.23	13	内国勸業博覧会開場御式の図 内国勸業博覧会機械館の図（以上橋本周延） 東京名所上野公園地内国勸業博覧会美術館之図 東京名所上野公園内国勸業第二博覧会美術館並噴水器之図（以上歌川広重Ⅲ） 上野公園地博覧会御開業図下（小林栄成） 大東京内国勸業博覧会場全図 博覧会各館略図 上野公園博覧会場美術館狸々噴水器之図（耕挙） 第二回勸業博覧会一覽（井上安治） 上野公園地第二内国勸業博覧会一覽図（歌川周重） 第二回内国勸業博覧会（小林幾英） 第二回上野博覧会場図 第二回内国勸業博覧会列品図録（出版人佐々木信之助）

貸出先(会場)	展覧会名	開催期間	点数	資料名
郡山市立美術館・府中市美術館	クリストファー・ドレッサーと日本	14. 4.13- 5.19/ 5.25- 6.30	1	日本産物雑品図略
徳島市立徳島城博物館	こども博物館 ものがたり源義経	14. 4.26- 7. 7	32	小敦盛絵巻 源平合戦図屏風・一の谷屋島合戦(狩野吉信) 源平合戦図屏風・屋島合戦(無款) 敦盛と直実(鈴木春信) 無官の太夫敦盛熊谷次郎直実組討の図(歌川豊国) 牛若丸随従の英雄を伏さしむる図 源義経一ノ谷頂上陣揃図 義経之軍兵一之谷逆落之図 生田森追手源平大合戦 源平盛衰記・阿波勝浦合戦 源平八嶋大合戦 加賀国安宅関にて斉藤武蔵坊弁慶勸進帳を読む図 源義経梶原逆櫓争論図(以上歌川国芳) 義経鞍馬山図 源義経一谷裏手之図 一谷大合戦之図(以上歌川芳員) 宇治川先陣争図(歌川貞秀) 源義経逆櫓之図 奥州高館大合戦図 義経平家追討山帆の図(以上歌川芳虎) 長州壇ノ浦赤間関合戦 長州赤間浦源平大合戦之図(歌川国輝Ⅱ) 義経記五条橋図 芳年武者無類・平相国清盛 義経八島之名誉 新形三十六怪撰・清盛福原に数百の人頭を見る 平清盛炎焼病之図 武勇雪雪花之内・生田森えひらの梅(以上岡芳年) 福原殿舎怪異之図 摂州大物浦平家怨霊顕る図(以上葛飾北為) 悪四郎国綱七兵衛影清三保谷綴引の図(楊斎延一) 鳥津家本平家物語(寄託資料)
石川県立歴史博物館	江戸のモノづくりー加賀藩の科学者たちー	14. 5.11- 5.26	6	越前近江糧道測量絵図 地理測量 御製曆象考成表 寛政度改曆以降献上京師仮名曆日月蝕記方留 帯食又法求実距弧及視距弧本法求対両心視相距角 AARDRYKS
たばこと塩の博物館	日本をみつけた「江戸時代の文華」	14. 6. 7- 7. 7	1	花下群舞図屏風
サントリー美術館	ガラスに描く、光と彩りの2000年ー古代エジプトからガラス・アートまでー	14. 7.16- 9. 1	4	紫色彩絵花卉文ガラス徳利 ガラス絵狸々文徳利 外国兵士のいる異国風景図ガラス絵 花鳥図ガラス絵(荒木如元)
国立歴史民俗博物館・岡崎市美術博物館・京都府京都文化博物館	男も女も装身具ー江戸から明治の技とデザインー	14. 7.23- 9. 1/ 11. 2-12. 1/ 15. 2.28- 3.30	7	切子麻葉文ガラス櫛・簪・簪 赤色紋ビロード紙入れ ディアナ模様金唐草たばこ入れ 阿蘭陀にほひ簪 花模様金唐草たばこ入れ 花模様金唐草紙入れ 縞ビロード提げたばこ入れ
埼玉県立近代美術館	日本洋画への道ー山岡コレクションを中心にー	14. 8.10- 9.29	11	万国鳥回寿古録(歌川芳盛) 朝比奈鳥遊び(五雲亭貞秀) 浅草奥山生人形(歌川国芳) フォンテーヌブロウ運河の景眼鏡絵(イギリス製) 異国水辺樹林風景 新板阿蘭陀浮画楽徳海嶋銅人巨像(歌川国長) 羅得島湊紅毛船入津之図(歌川国虎) 阿蘭陀フランスカノ伽藍之図(歌川豊春) 亜墨利迦賑之図(歌川広重Ⅱ) 蛮国名勝尽競之内・英吉利龍動海口 仏狼西国(以上歌川芳虎)
朝日新聞社事業本部大阪企画事業部(東京都美術館)	飛鳥・藤原京展	14. 8.10- 9.29	1	遣唐使船模型

貸出先(会場)	展覧会名	開催期間	点数	資料名
東京国立博物館	江戸蒔絵—光悦・光琳・羊遊齋—	14. 8.20—10. 6	4	蒔絵楼閣山水図筆筒 蒔絵ドガーバンク海戦図プラーク 蒔絵カデイス海戦図プラーク 青貝細工花鳥図筆筒
サントリー美術館	源平の美学—『平家物語』の時代—	14. 9.10—10.20	4	小敦盛絵巻 源平合戦図屏風・一の谷屋島合戦(狩野吉信) 源平合戦図屏風・屋島合戦(無款) 鳥津家本平家物語(寄託資料)
名古屋市博物館	盛り場—祭り・見世物・大道芸—	14. 9.14—10.14	3	海獣福加厲阿陀那考 絵本駱駝具誌 豹図
石川県立美術館	利家とまつ 加賀百万石物語展—前田家と加賀文化—	14. 9.14—10.27	1	織田信長像
描かれた明治ニッポン展実行委員会(町田市立国際版画美術館・郡山市立美術館)	描かれた明治ニッポン—石版画[リトグラフ]の時代—	14. 9.23—11.24/ 15. 1.11— 2.16	42	彫刻会社広告 楠公桜井駅訣子図(青野桑州) 市川団十郎 中村芝翫(以上スモリック) 明治二十九年略暦(中川耕山) 芝中御蔭の松真景(志田翠松) 有栖川熾仁親王像(田村宗立) 老人像(小山三造) 齋武名士経国美談(亀井至一) 齋武名士経国美談(亀井至一) 大日本帝国古今風俗寸陰漫稿(渡辺幽香) 今世西洋英傑伝 人像画法 春情浮世之夢 歐洲戯曲ロミョージュリーの劇 開化東海道双六 DENK-MAL SIEBOLD WURZBU(キヨツソーネ) 撰津箕面山瀑布之図(松田緑山) 常盤御前 日吉丸 三県道路完成記念帖・山形県 同・栃木県 同・福島県(以上高橋由一) 鹿兒島戦争之図(山本芳翠) 名和長重負帝登船上山図 村上義光復錦旗之図 弘安四年鑿元兵於筑海図(以上石井鼎湖) 馬図 台湾生蕃少猫里酋長伊措及其随員等之像(以上中丸精十郎) 東京芸者松子(亀井至一) 嬌花濡雨図(五姓田芳柳Ⅱ) 帝国議會開院式之図 江之島 大日本五港之内・神戸港 大坂島之内銘妓福子 美人十二月・山王ノ祭 同・杉田ノ梅林 同・亀井戸ノ藤(以上波々伯部捨四郎) 相州馬入川ヨリ大山ヲ望ム景(印藤真楯) 親愛ノ姉稚児喜ビノ図 なよたけ 兒島高德駐句之図(以上岡村政子) 日本名所の十・舞子の浜 ヨーロッパ戦闘図下絵 九州一覽図
神戸市立小磯記念美術館・読売新聞大阪本社(小磯記念美術館・大丸東京店大丸ミュージアム・大丸心齋橋店大丸ミュージアム)	小磯良平回顧展	14.10. 5—12. 1/ 15. 1.23— 2. 4/ 3.20— 4. 1	1	池長孟肖像(小磯良平)
神戸市教育委員会文化財課(神戸市埋蔵文化財センター)	古代の音色	14.10. 5—11.17	4	桜ヶ丘1・5・8号銅鐸複製 同6号銅鐸復元品
熊本県立美術館	仏教美術の新しい波—仏のひかりは天草から—	14.10.11—11.17	2	隠元・木庵・即非像(喜多長兵衛) 布袋図(逸然性融)

貸出先(会場)	展覧会名	開催期間	点数	資料名
横浜マリタイムミュージアム	ペリー来航前後の江戸湾の海防	14.10.12-11.24	1	幕末風俗図巻(神奈川県地方実写・幕末之横浜)
安城市歴史博物館	ものがたり 善光寺絵伝	14.10.12-11.24	1	天竺之図
岡山県立博物館	あめ・つち・ひと—遺物がかたる自然とのかかわり—	14.10.25-11.24	2	桜ヶ丘5号銅鐸 同4号銅鐸複製
町田市立博物館	カットガラスのきらめき	14.10.29-12.1	23	切子格子文丸形三段重 切子格子文角形三段重 切子格子文蓋物 切子格子文鉢 切子蓋物切子蓋物 切子格子文脚付杯 切子格子文脚付杯 切子金赤被せ蓋物 切子金赤被せ鯛形皿(以上日本) 切子藍色脚付杯 切子藍被せ栓付瓶 切子紅被せ鉢 切子藍被せ蓋付小壺(以上薩摩系) カットガラス台付鉢 カットガラス丸文長円形深皿(以上アイルランドかイギリス) カットガラス格子文角形皿 カットガラス金彩蓋付鉢 カットガラス台付鉢 カットガラス手付水差 カットガラス栓付瓶(以上イギリス) カットガラス蓋物(アイルランド) 金彩カットガラス皿(ボヘミア)
芦屋都市管理株式会社(ラポルテホール)	別車博資・青山政吉水彩画展～色彩の叙景詩～	14.10.29-11.8	15	神戸山手風景 旧栄町風景 塩屋より淡路を望む メリケン波止場 道頓堀川 神戸港暮色 一ノ谷風景 神戸海岸通風景 工場街展望 クレセントビル(神戸) 神戸京橋 神戸風景(県庁前) ローテンプルグ セースに釣る 彩雲兵庫運河(以上別車博資)
下関市立長府博物館	海港都市下関—海峡・海道・街道	14.11.2-12.8	4	船路絵図屏風 大阪より松江航路図 本朝図鑑綱目大日本国大絵図
文化庁(ロサンゼルス・カウンティ美術館)	能装束	14.11.6-15.2.2	1	観能図屏風
神戸ファッション美術館	構成された布切れ展	14.11.23-15.2.11	2	更紗縫合下着 亀甲に六稜星文縫合更紗下着
日本放送協会番組制作局教養番組部	TV収録のため(夢の美術館～豪華決定版!国宝100選～)	14.12.12-12.17	1	桜ヶ丘6号銅鐸復元品
長崎市立博物館	唐人屋敷展	15.1.4-2.26	11	長崎唐館図巻(伝渡辺秀石) 長崎唐館交易図巻(渡辺秀詮) 唐船図(玉木鶴亭) 唐人遊戯図(城貫) 桃園三傑図(洞楊谷) 関羽図(木下逸雲) 唐子図(荒木元慶) 鍾馗図(山口重春) 唐船図(広渡湖秀) 唐人と遊女図(梅香堂可敬) 唐人屋敷図
大阪歴史博物館	木村兼葎堂—なにわの巨人—	15.1.15-2.24	5	牡丹綬帯鳥図(鶴亭) 桃花図(木村兼葎堂) 地球全図(司馬江漢) アンボイナ奇品室 巽斎捐因
彦根城博物館	異文化との出会い	15.1.31-3.4	3	南蛮屏風(右隻) 聖フランシスコ・ザヴィエル像(レプリカ) 長崎港図(川原慶賀)
朝日町歴史博物館	萬古の美—有節以前—	15.2.1-3.2	1	萬古藍絵ライオン文水指

貸出先(会場)	展覧会名	開催期間	点数	資料名
横浜美術館	明るい窓：風景表現の近代	15. 2. 1 - 3. 30	16	三囲景 西洋画談(以上司馬江漢) 大日本金龍山之図(亜欧堂田善) 桜花図(佐竹義躬) 三囲雪景(安田田駒) 西国名所紀行図(白雲) 東都両国 むさし玉川 甲州かじか沢富士川わたしの景 下総いたこ之景 東都大地震 武江地震(以上安田雷洲) 日本橋 不忍 両国 高縄(以上葛飾北斎)
岐阜市歴史博物館	南蛮一信長・秀吉・家康のみた東西交流	15. 3. 1 - 3. 30	8	四都図・世界図屏風 聖フランシスコ・ザヴィエル像 織田信長像 都の南蛮寺図(狩野宗秀) 天正かるた版木重箱 南蛮鐺(南蛮船文、南蛮人洋犬文、南蛮船文、洋文字唐草文) 磔刑のキリスト図(片面アグヌス・デイ) 聖牌 茨の冠図青銅牌
大阪城天守閣特別事業委員会	浮世絵師 初代長谷川貞信が描いた幕末・明治の大阪—もうひとつの「浪花百景」—	15. 3. 21 - 5. 5	1	浪花百景之内・中編(長谷川貞信 I)

(2) 特別利用

1. 館外貸出

年度	件数	貸出先	貸出点数
5	54	71	392
6	49	55	278
7	28	36	291
8	36	47	421
9	53	59	311

年度	件数	貸出先	貸出点数
10	45	55	1,136
11	47	58	494
12	35	39	473
13	32	33	258
14	36	42	234

2. 特別利用

		昭和57～平成3年度		4年度		5年度		6年度		
許可件数		3,338※		592		574		410		
資料 内 訳		件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	
	熟覧	347	2,764	35	295	42	277	24	232	
	模造	30	54	5	5	4	5	2	4	
	撮影	映画テレビ	240	954	59	237	51	229	27	148
		写真	390	2,501	53	462	44	198	25	169
	掲載許可	2,441	6,495	411	1,194	367	747	272	560	
	原版使用	1,784	5,847	334	927	312	879	181	496	
	紙焼付与	248	1,038	48	373	27	83	21	265	
	その他	155	657	54	320	74	265	47	101	
合計	5,635	20,310	999	3,813	921	2,683	599	1,975		

		7年度		8年度		9年度		10年度		
許可件数		366		479		486		525		
資料 内 訳		件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	
	熟覧	11	169	33	182	41	304	44	254	
	模造	2	2	1	1	0	0	2	3	
	撮影	映画テレビ	4	9	13	31	14	45	10	70
		写真	11	109	30	155	23	110	30	229
	掲載許可	314	701	368	1,040	380	987	517	921	
	原版使用	195	480	229	807	276	831	288	814	
	紙焼付与	8	15	9	101	12	75	17	195	
その他	21	86	56	147	52	226	42	151		
合計	566	1,571	739	2,464	798	2,578	950	2,637		

		11年度		12年度		13年度		14年度		
許可件数		651		616		618		587		
資料 内 訳		件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	
	熟覧	41	963	48	512	61	618	71	666	
	模造	2	2	3	8	2	2	2	4	
	撮影	映画テレビ	10	42	13	126	22	127	5	6
		写真	39	383	41	374	47	423	57	544
	掲載許可	470	1,205	475	1,028	481	1,065	469	1,102	
	原版使用	326	968	338	817	320	932	283	792	
	紙焼付与	14	45	17	48	10	76	15	95	
その他	71	1,429	52	241	65	219	38	166		
合計	973	5,037	987	3,157	1,008	3,462	940	3,375		

※の件数は昭和60年度以降

# 入館者数

1 経年

(単位：人)

区	分	平成2年 度まで	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
開館日数	全	2,393	285	284	283	222	64	284	280	290	292	287	285	186
	特別展	1,209	177	149	183	123	0	222	193	201	208	163	198	136
	常設展	250,540	25,335	35,016	49,622	22,587	13,483	9,858	9,729	13,052	12,104	14,941	11,924	5,027
入館者数	特別展	974,939	155,037	165,150	619,896	85,429	0	581,931	147,368	206,298	914,949	70,090	221,465	285,482
	普及事業	66,711	10,856	9,244	8,081	6,059	1,821	4,009	3,592	4,570	3,603	3,554	3,473	818
	計	1,292,190	191,228	209,410	677,599	114,075	15,304	595,798	160,689	223,920	930,656	88,585	236,862	291,327
1日平均	全	540	671	737	2,394	514	239	2,098	574	772	3,187	309	831	1,566
	特別展	806	876	1,108	3,387	695	0	2,621	764	1,026	4,399	430	1,119	2,099

2 年齢・階層別

(単位：人)

区	月	13年度まで	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	14年度計
分	開館日数	5,249					26	21	23	26	22	20	22	26	186
	うち特別展	3,026					13	14	17	26	22	0	18	26	136
常設	一般	322,424					997	323	305	3	4	1,138	228	46	3,044
	高大生	41,843					189	52	32	15	2	218	12	5	525
	小中生	95,944					233	31	288	7	35	266	443	41	1,344
	シルバー	7,980					30	14	16	0	0	46	6	2	114
展	小計	468,191					1,449	420	641	25	41	1,668	689	94	5,027
	一般	3,445,873					2,310	2,791	47,419	78,093	97,236	0	9,655	14,866	252,370
特別	高大生	299,438					311	223	2,184	5,161	5,197	0	448	864	14,388
	小中生	307,228					225	199	2,110	4,351	3,885	0	299	889	11,958
展	シルバー	90,013					167	138	1,601	2,123	1,607	0	532	598	6,766
	小計	4,142,552					3,013	3,351	53,314	89,728	107,925	0	10,934	17,217	285,482
普及事業	普及事業	125,573					69	0	108	107	88	217	144	85	818
	合計	4,736,316					4,531	3,771	54,063	89,860	108,054	1,885	11,767	17,396	291,327
(4月～7月は外壁等改修工事のため休館)															
入館者数/日		902					174	180	2,351	3,456	4,912	94	535	669	1,566

3 特別展

展覧会名	期	描かれた明治ニッポン		ヴェルサイユ展		ヴィクトリアン・ ヌード		計
		8/17~9/16	(27)	10/11~12/25	(65)	2/8~5/5	(75)	
入館料(開催日数)		入館料		入館料		入館料		(167)
一般	個人	800	2,392	1,300	54,274	1,300	17,818	74,484
	団体	600	98	1,000	9,403	1,000	869	10,370
	前売			1,100	84,063	1,100	11,310	95,373
	計		2,490		147,740		29,997	180,227
有	個人	550	425	950	4,283	900	1,689	6,397
	団体	400	109	700	2,474	700	212	2,795
	前売			800	5,778	800	1,098	6,876
	計		534		12,535		2,999	16,068
料	個人	300	116	500	2,592	500	360	3,068
	団体	150	0	350	1,018	350	5	1,023
	前売			400	2,267	400	71	2,338
	計		116		5,877		436	6,429
シルバー	個人	400	305	650	5,331	650	2,089	7,725
計		3,445		171,483		35,521	210,449	
ミュージアム・カード		641		2,310		1,606	4,557	
免除・無料		2,278		77,174		27,362	106,814	
合計		6,364		250,967		64,489	321,820	

入館者数 / 日	236	3,861	860	1,927
----------	-----	-------	-----	-------

# 日誌

## 1 平成14年度日誌

平成14年4月1日・外壁等改修工事のため臨時休館（～7/31）

7月18日・「神戸市立博物館優品選 浮世絵のなかの神戸」開催（こうべまちづくり会館 ～8/6）

8月1日・学習室リニューアルオープン、常設展示一部改修

・ギャラリー「神戸ゆかりの芸術家たち展」開催（～10/6）

・「夏休み土器づくり教室」開催（8/1・2 成形 参加者27名、8/9 焼成 同4名  
8/12 展示 同22名）

6日・博物館実習生受入（①8/6～10 14名 ②8/20～24 16名 ③9/3～7 12名）

17日・特別展「描かれた明治ニッポン」開催（～9/16）

・企画展「神戸市立博物館所蔵名品展」開催（～9/16）

10月5日・第6回ジュニアミュージアム講座（前期1回目）「昔のカメラに挑戦！」参加者5名

12日・特別展「神戸市立博物館開館20周年記念 華麗なる宮廷 ヴェルサイユ展」開催（～12/25）

・特別展記念講演会「ヴェルサイユ・公私の空間」ヴェルサイユ宮殿美術館 グザヴィエ・サルモン氏 参加者175名

17日・第7回ミュージアム講座①「知られざるヴェルサイユ」参加者103名

11月8日・神戸市立博物館協議会（14年度第1回）

9日・特別展記念講演会「美術館としてのヴェルサイユ」岡学芸員 参加者110名

12日・トライやるウィーク 鶴台、垂水、小部、横尾、高取台中学校13名（～11/15）

14日・第7回ミュージアム講座②「池長孟と牧野富太郎」参加者83名

16日・第6回ジュニアミュージアム講座（前期2回目）「こどものための浮世絵入門2002」  
参加者9名

23日・こうべ歴史たんけん隊「居留地」参加者17名

30日・特別展記念講演会「マリー・アントワネットの蒔絵コレクション」京都国立博物館  
永島明子氏 参加者110名

12月3日・トライやるウィーク 兵庫中学校6名（～12/6）

12日・第7回ミュージアム講座③「兵庫津の都市空間をさぐる」参加者81名

・開館時間延長、午後7時まで（神戸ルミナリエ ～12/25）

14日・第6回ジュニアミュージアム講座（前期3回目）「let's try! 南蛮屏風」参加者7名

平成15年1月8日・ギャラリー「神戸の書」開催（～2/5）

9日・第7回ミュージアム講座④「地図へのまなざし」参加者76名

11日・第7回ジュニアミュージアム講座（後期1回目）「勾玉づくりに挑戦しよう！」参加者25名

19日・博物館たんけん隊 参加者116名

2月2日・第7回ジュニアミュージアム講座（後期2回目）「古代の音色—土笛をつくろう」

参加者18名

- 8日・特別展「神戸市立博物館開館20周年記念 テイト・ブリテン発世界巡回展  
ヴィクトリアン・ヌードー19世紀英国のモラルと芸術」開催（～5/5）
- ・特別展記念講演会「ヴィクトリアン・ヌードー過去と現在」テイト・ブリテン学芸員 ア  
リソン・スミス氏 参加者100名
- ・ギャラリー「古写真に見る神戸ー一人のイギリス人と三人のドイツ人ー」開催（～3/30）

12日・博物館入館者500万人達成

13日・第7回ミュージアム講座⑤「『ヴィクトリアン・ヌード』をより楽しむために」参加者84名

14日・講座「博物館を楽しむ」近代『神戸』の実像をさぐる」1回目「仮製地形図からみた近代  
『神戸』の村・町」参加者16名

21日・講座「博物館を楽しむ」2回目「むかしの神戸をたどるー古写真と絵地図からー」  
参加者14名

28日・講座「博物館を楽しむ」3回目「地図と絵画に見る近代『神戸』」参加者14名

3月6日・神戸市立博物館協議会（14年度第2回）

8日・第7回ジュニアミュージアム講座（後期3回目）「let's try! オリジナル銅鐸」参加者11名

13日・第7回ミュージアム講座⑤「横穴式石室とその時代」参加者74名

21日・特別展記念講演会「描かれた神話の世界」東京藝術大学 小野寺玲子氏 参加者98名

## 2 博物館（旧館）外壁等改修工事

### 1 建物のあらまし

博物館は、昭和10（1935）年に竣工した銀行（旧横浜正金銀行神戸支店、旧東京銀行神戸支店）を改修し、新館を併設して、昭和57（1982）年に開館した。

建物は平成7年の阪神・淡路大震災により、多大の被害を受けた。建築の部分については、旧館と新館との取合い部分が床及び壁に切断、段差が発生したのと、地下室が浸水したのが大きな被害で、平成7年2月から平成8年1月まで災害復旧工事を行った。

その後、平成14年に開館20周年の節目の年となり、また海外の大型特別展を開催するにあたって、国の登録有形文化財である博物館の管理運営に必要な改修を実施した。

### 2 工事内容及び事業費

#### (1) 工事内容

##### ア 旧館外壁改修工事

- ① 蛇腹部分及び外壁全体の石の洗浄
- ② 樋の改修
- ③ パラペットからの雨水浸入防止策
- ④ 蛇腹石吊ボルト頭埋めモルタルの落下部の補修
- ⑤ 外壁・サッシ等防水措置
- ⑥ 蛇腹石部分の補強
- ⑦ その他

##### イ 屋上防水改修工事

#### (2) 事業費 約89百万円

### 3 工期 平成14年4月1日（月）～9月30日（月）

### 4 その他

- (1) 4月1日（月）から7月31日（水）まで全館休館し、8月1日（木）から業務を再開した。
- (2) 工事期間中に学習室・ミュージアムショップの改修等を実施した。

学習室は全面的に改修し、神戸市域の航空写真を新しくしたほか、「触れて学ぶコーナー」には、「ハンズオン」の考え方にに基づき、来館者が触れたり体験できる学習プログラムを推進し、これまでの触れる土器・鳴らす銅鐸に加えて、模造農具や貫頭衣、土器の文様の拓本等の考古体験ができるゾーンや覗き眼鏡、南蛮屏風のパズルができるなどの新しいプログラムゾーンを設置した。

また、見るコーナーではパソコンモニター5台から全ての番組が見ることができるよう改良した。

ミュージアムショップは、当館のシンボルカラーであるブルーのゲートをつけ、ショーケースを木目調に変え、明るくわかりやすいようにリニューアルした。

### 3 館内表示と案内書の多言語化

当館ではこれまで、館内の案内図、テーマ解説、展示題箋等は日本語と英語の2言語により表示してきたが、建物改修工事とともなう臨時休館にあわせて新たに中国語（簡体字）、韓国・朝鮮語の2言語による表示を増やすこととした。展示題箋については従来どおりとし、今回は展示室1入り口設置の当館設立趣旨の説明板、館内案内表示、中テーマの電飾スタンド、常設展示室平面図について4言語化をはかった。また、三つ折の案内書も中国語（簡体字）、韓国・朝鮮語の2種類を追加し、すでに作成しているやや詳細な英語版を加え4言語に対応できるようにした。



中国語版

韓国・朝鮮語版

## 東アジアとの交流

Cultural exchange with East Asia

동아시아와의 교류

与东亚洲的交流

### 青銅の祭器

Ceremonial Bronze Implements

청동의 제기

青銅祭祀器具

金属器は、稲作農耕とともに中国・朝鮮から伝えられた。そのうち鍔が主として、武器や工具に使用されたのに対し、青銅は銅鐸や武器形祭器のような祭りの道具として使われることが多かった。

金属音を発する銅鐸や、光り輝く武器形の青銅器は、農耕のまつりの小道具であるばかりでなく、日本と東アジアの国際文化交流を象徴している。

Metal implements were introduced from China and Korea along with rice cultivation. In contrast to iron, which was used mainly for weapons and tools, bronze was widely used for ceremonial implements such as dotaku (bell-shaped bronze) and ceremonial military equipment.

These dotaku, which emitted a metallic sound, and lustrous bronze military equipment were not simply items to be used at agricultural festivals but were also symbols of the international flow of culture between East Asia and Japan.

금속기는, 벼농사와 함께 중국・조선으로부터 전래되었다. 그 중 鍔은 주로 무기나 군기로 사용된 것에 비해, 청동은 동력(銅鐸)이나 무기형제기와 같은 제사용구로 많이 사용되었다.

금속음이 나는 동력이나 빛나는 무기형의 청동기는, 원래 농경을 위한 제사에 사용된 소도구였지만, 지금은 일본과 동아시아의 국제문화교류를 상징하고 있다.

金属器具是与水稻耕作一起从中国・朝鲜传入日本的。其中，鍔主要使用在武器或用具上。青铜器大多使用在铜鐸或武器形祭器上。

发出金属声音的铜鐸与闪闪发光的武器形祭器，那不仅是祭祀器具的小型用具，而且是日本与东亚之间的国际文化交流的象征。

中テーマスタンド

## 常設展示室 1

Exhibition Room 1

상설전시실 1

常设展览室 1

### 江戸時代の兵庫津

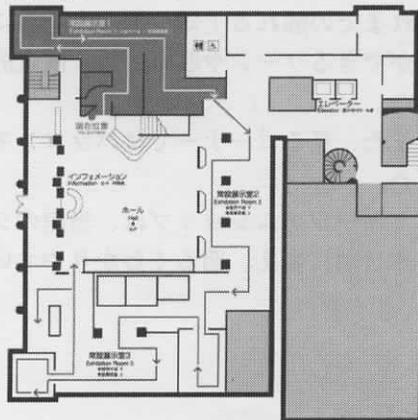
Hyogo-tsu Port in the Edo Period  
에도시대의 효고노쓰  
江戸时代的兵庫津

### 鎖国下の日本と外国

Japan and Other Countries during the Age of seclusionism  
쇄국하의 일본과 외국  
闭关自守时的日本与外国

### 常設展順路 1F

Exhibition Route  
상설전 순로  
常设展行进路线



館内案内平面図

# 予 算

(単位 千円)

年度 項目	6	7	8	9	10	11	12	13	14
資料購入費	80,000	0	10,000	10,000	10,000	9,000	9,000	15,000	6,300
資料整理費等	22,456	13,369	22,221	19,712	18,303	18,719	17,027	17,027	17,027
特別展等開催費	108,085	23,666	168,146	112,520	89,313	165,106	81,228	65,314	123,194
普及事業費	21,014	16,916	19,203	19,280	21,722	20,889	22,556	19,600	18,189
光熱水費	32,854	26,663	29,623	28,447	28,447	28,447	27,737	27,737	27,737
施設管理費等	85,459	77,770	86,411	87,531	88,605	89,585	89,585	86,510	83,147
事務費等	23,391	22,060	14,898	14,094	13,808	13,169	12,235	11,954	11,955
合計	373,286	180,444	350,502	291,584	270,195	344,915	259,371	243,142	287,549

## 博物館協議会

平成14年度

会 長

高尾 一彦 神戸大学文学部名誉教授 (学識経験)

副会長

吉村 元雄 大阪芸術大学大学院教授 (学識経験)

委 員

山本 敏朗 神戸市立小学校教育研究会社会科部長 (小部東小学校長) (学校教育)

星野 純枝 神戸市立中学校教育研究会社会科副部長 (夢野中学校長) ( )

油谷 健夫 神戸市立高等学校教育研究会地歴部会長 (葺合高等学校長) ( )

榎 智子 特定非営利活動法人こうべユースネット理事 (社会教育)

原 仁美 神戸市婦人団体協議会会長 ( )

山下 深雪 神戸市PTA協議会家庭教育専門委員長 (中学校PTA連合会事務局) ( )

酒井 行雄 神戸労働者福祉協議会会長 ( )

神木 哲男 奈良県立大学学長 (学識経験)

金子 裕之 独立行政法人 奈良文化財研究所平城宮跡発掘調査部長 ( )

田端 泰子 京都橘女子大学教授 ( )

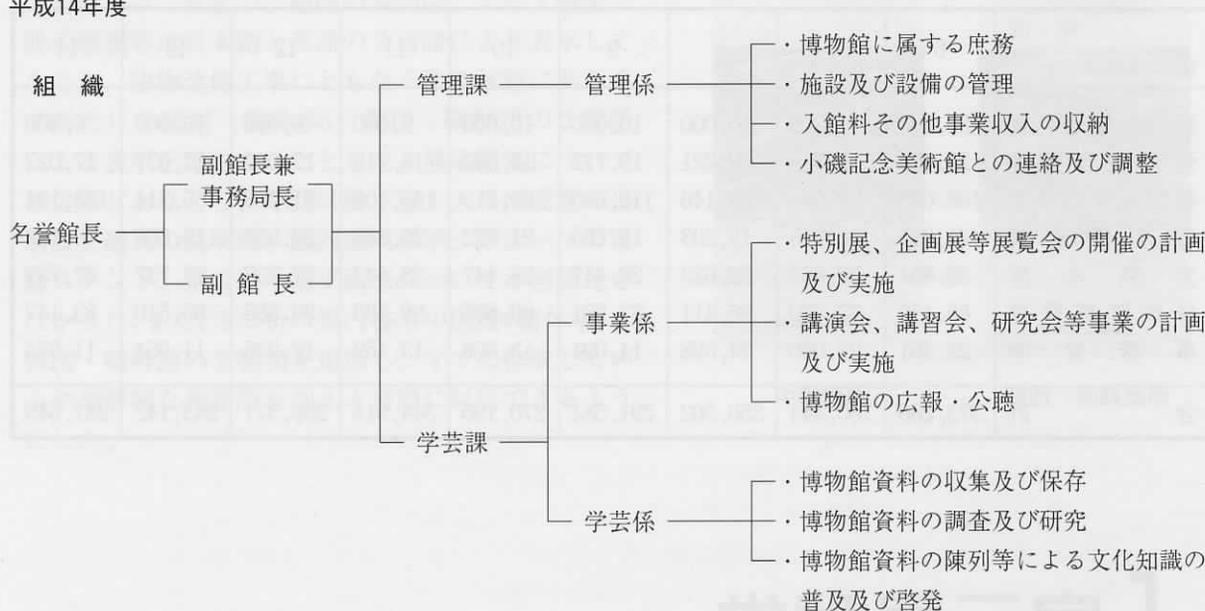
百橋 明穂 神戸大学文学部教授 ( )

奥平 俊六 大阪大学大学院教授 ( )

森田 恒之 国立民族学博物館名誉教授 ( )

## 組織・職員

平成14年度



### 職員

名誉館長 笹山幸俊  
副館長兼事務局長 神内良彦  
副館長 崎山昌廣

### 管理課

管理課長 岸本隆昌  
管理係長 吉田尚  
事務職員 福田信安  
〃 木下広昭

### 学芸課

学芸課長 中村善則  
事業係長 岡泰正  
指導主事 麻田明生

事務職員 前田佳世

学芸員 國本明子  
〃 富山直人  
〃 斎木巖  
〃 松林宏典  
〃 金井紀子  
〃 高久智広  
学芸係長 三好唯義  
指導主事 近藤達志  
学芸員 田井玲子  
〃 勝盛典子  
〃 成澤勝嗣  
〃 塚原晃  
〃 藤井太郎  
〃 小野田一幸

[平成15年3月31日現在]

### 職員の移動

- |                         |                                 |
|-------------------------|---------------------------------|
| 14. 4. 1 森本信行 (管理係長) 転出 | 14. 4. 1 吉田尚 (管理係長) 学芸課事業係長より   |
| 14. 4. 1 山名則男 (指導主事) 転出 | 14. 4. 1 岡泰正 (事業係長) 学芸課主査より     |
| 14. 4.25 川野憲一 (学芸課) 転出  | 14. 4.25 富山直人 (学芸課) 神戸市体育協会より転入 |
|                         | 14. 4.25 斎木巖 (学芸課) 文化財課より転入     |
|                         | 14. 4.25 小野田一幸 (学芸課) 文化財課より転入   |

組織・職員

平成14年度

編 集



監修委員

岸本 隆夫

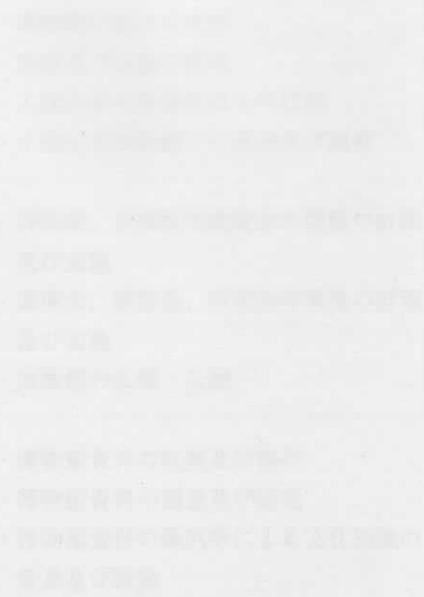
岸本 隆夫

岸本 隆夫

岸本 隆夫

岸本 隆夫

岸本 隆夫



編 者

岸本 隆夫

神戸市立博物館年報 No.19

—平成14年度—

発行年月日 平成16年3月31日

編集・発行 神戸市立博物館

〒650-0034 神戸市中央区京町24番地

TEL (078)391-0035

印刷 有限会社 岸本出版印刷

〒652-0806 神戸市兵庫区西柳原町3番29号

神戸市広報印刷物登録 平成15年度第172号  
(広報印刷物規格A-1類)